大阪大学

OSAKA UNIVERSITY

令和２年度 学生募集要項

一般入試（前期日程）

出願書類等受理期間

令和２年１月27日（月）～２月５日（水）17時 必着

令和元年10月発行

大阪大学教育・学生支援部入試課

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1

email：gakusei-nyusi-dai1@office.osaka-u.ac.jp
www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions

各種問い合わせ先は次ページを参照してください

大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

問合せ先一覧

事　　項	問合せ先	電話番号
センター試験に関すること	大学入試センター事業第一課	03（3465）8600
一般入試等に関すること	教育・学生支援部入試課入試第一係	06（6879）7097
入学手続に関すること	教育・学生支援部入試課入試第二係	06（6879）7098
授業料の納入に関すること	財務部資金管理課収入係	06（6879）7055
入学料、授業料の免除等に関すること	吹田学生センター	06（6879）7088 7089
日本学生支援機構の奨学金に関すること	豊中学生センター	06（6850）5038
地方公共団体及び民間奨学団体等の奨学金に関すること	吹田学生センター	06（6879）7084
学寮に関すること（入寮応募について）	豊中学生センター	06（6850）6114
学寮に関すること（入寮後の手続きについて）	ハウジング課学寮担当	06（6105）5887
アパート・マンションの紹介に関すること	大阪大学生活協同組合 マイルーム・ハウジングサービス	06（6841）3360
学生教育研究災害障害保険に関すること	大阪大学生活協同組合総務部	06（6841）3326
障がいのある学生への支援に関すること	各学部障がい学生相談窓口（教務担当係）	63 ページ参照
各学部の授業に関すること	各学部教務担当係	63 ページ参照
既修得単位の認定に関すること	全学教育推進機構等事務部教務係	06（6850）5610

※問合せは、原則として志願者本人が行ってください。月～金（祝日、12 月 29 日～1 月 3 日を除く）

オープンなキャンパスで学びませんか

大阪大学は、大阪の政財界ならびに大阪府市民の強い要望を受け、1931 年に帝国大学の一つとして創立されました。そして、その精神的源流は江戸時代の懐徳堂と適塾に見出すことができます。この二つの学問所では、志をもった若者や学びの意欲をもった町民らが一心不乱に勉学にいそしみました。この学びの意欲を大事にするという学風と新しいことを吸収しようとする精神が大阪大学に継承されているのです。

また、2007 年に大阪外国語大学との統合という大事業を経て、人文社会科学系、医歯薬生命系、理工情報系の充実した学部に加え、世界の 25 言語を学ぶことができる外国語学部を持つ、わが国有数の総合大学になっています。

今、大学を取り巻く環境は急激に変化しています。たとえば、グローバル化の波は猛烈な勢いで押し寄せてきています。日本は急速な高齢化と人口減少を目前にしています。世界に目を向ければ環境問題、エネルギー問題、民族紛争など、解決を求められている課題が山積しています。このような状況のもと、大学はどんな学生を育てて社会に送り出してくれるのか、と問いかけられています。

これに対してはこう答えたいと思います。大阪大学は学びの意欲を持つ学生を社会から信頼される専門性と教養と人格を持った人間に育てて社会に送り出したい、と。正解があるかどうかもわからない課題に取り組む意欲、問題が発生している現場に出かけていく勇気、多様な人々とのネットワークを作る構想力、世界に発信するコミュニケーション能力、今必要なのはこういう力を持った若者だと思います。

皆さんはグローバルとローカルを組み合わせた「グローカル」という言葉を耳にしたことはあるでしょうか。たとえば、今日は国内の山間部で住民とコミュニケーションを取り信頼されて調査、研究をしていると思えば、明日はニューヨークの国際会議の檜舞台で発表するといった、地域に根差した視点を持ちつつ世界も視野に入れて活躍する学生、つまり、「地域に生き世界に伸びる」という大阪大学のモットーをまさしく実践するグローカルな資質を持った学生です。こんな学生を育てたい。

大阪大学は「高度な専門性と深い学識」「教養」「国際性」「デザイン力」を教育の目標としています。そしてキャンパスの雰囲気は「オープン」そのものです。学びの意欲のある学生を大事にし、さまざまなチャレンジを支援する空間。この空間を精一杯活用して、充実した学生生活を送って欲しいと思います。

それでは皆さん、大阪大学でお会いしましょう。

大阪大学総長　西尾　章治郎

目　　次

巻頭　○問合せ先一覧
　　○総長挨拶

1. 令和２年度一般入試（前期日程）実施日程 1
2. 募集人員 2
3. 出願資格 4
4. 入学者選抜方法等 5
【文学部】 6
【人間科学部】 8
【外国語学部】 10
【法学部】 12
【経済学部】 14
【理学部】 16
【医学部医学科】 18
【医学部保健学科】 20
【歯学部】 22
【薬学部】 24
【工学部】 26
【基礎工学部】 28
5. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目の確認（重要） 30
6. 出願手続 33
（1）Web 出願システム登録期間及び出願書類受理期間 33
（2）出願方法 33
（3）Web 出願システム入力上の注意 39
（4）出願に際しての注意事項 40
7. 受験上の配慮の申請について 41
8. 受験票 42
9. 受験者注意事項 43
10. 合格者発表 45
11. 入学手続 46
12. 追加合格 49
13. 出願状況等のお知らせ 49
14. 注意事項 49
15. 個人情報の取扱い 49
16. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針） 50
（付）
○既修得単位の認定 56
○障がいのある学生への支援（合理的配慮）について 56
○奨学援助 57
○学寮案内 60
○アパート・マンションの紹介 61
○個人用ノートパソコンについて 62
○学部等所在地・配置図 63
○学部・学科等紹介冊子の請求方法 67
○入試情報の開示 68

1. 令和２年度一般入試（前期日程）実施日程

（1）大学入試センター試験

大学入試センター試験実施日	令和２年１月 18 日（土）～19 日（日）

（2）個別学力検査等

Web 出願システム登録期間	令和２年１月 14 日（火）10 時～２月５日（水）17 時
出願書類受理期間	１月 27 日（月）～２月５日（水）17 時
第１段階選抜実施状況発表日	２月 12 日（水）
第２段階選抜 個別学力検査等実施日	２月 25 日（火）
	２月 26 日（水） 医学部（医学科）、歯学部の面接のみ

※試験当日等の際に自動車・バイクでの入構はできません。

（3）合格者発表、入学手続

第２段階選抜合格者発表日	３月９日（月）
入学手続期間	入学手続書類郵送受理期限 ３月 14 日（土）17 時まで
	[やむを得ない事情により来学して手続を行う場合] ３月 15 日（日）９時～12 時、13 時 30 分～16 時

（参考）入学式

入学式は以下のとおり予定しています。

日　　程	場　　所
令和２年４月２日（木）	大阪城ホール

2. 募集人員

学部	学科等		募集人員					備考
			合計	一般入試 前期日程	AO入試		推薦入試	
文学部	人文学科		165	135	30			(注 1)(注 4)(注 7)
人間科学部	人間科学科		130	115	15			(注 1)(注 4)(注 6) (注 7)
外国語学部	外国語学科	中国語専攻	40	36	4			(注 1)(注 3)(注 4) (注 7)
		朝鮮語専攻	18	16	2			
		モンゴル語専攻	18	16	2			
		インドネシア語専攻	12	10	2			
		フィリピン語専攻	12	10	2			
		タイ語専攻	15	13	2			
		ベトナム語専攻	15	13	2			
		ビルマ語専攻	18	16	2			
		ヒンディー語専攻	18	16	2			
		ウルドゥー語専攻	18	16	2			
		アラビア語専攻	25	22	3			
		ペルシア語専攻	18	16	2			
		トルコ語専攻	18	16	2			
		スワヒリ語専攻	18	16	2			
		ロシア語専攻	25	22	3			
		ハンガリー語専攻	15	13	2			
		デンマーク語専攻	18	16	2			
		スウェーデン語専攻	18	16	2			
		ドイツ語専攻	34	30	4			
		英語専攻	60	54	6			
		フランス語専攻	25	22	3			
		イタリア語専攻	18	16	2			
		スペイン語専攻	35	31	4			
		ポルトガル語専攻	29	26	3			
		日本語専攻	30	27	3			(注 1)(注 3)(注 5) (注 7)
	計		570	505	65			
法学部	法学科		170	153	17			(注 1)(注 4)(注 7)
	国際公共政策学科		80	72	8			
	計		250	225	25			
経済学部	経済・経営学科		220	198	22			(注 1)(注 4)(注 7)
理学部					研究 奨励	挑戦		(注 1)(注 3)(注 4) (注 7)
	数学科		47	42		5		
	物理学科		76	66		10		
	化学科		77	69	8			
	生物科学科	生物科学コース	30	25	5			
		生命理学コース	25	20	5			
	計		255	222	18	15		

学部	学科等		募集人員				備考
			合計	一般入試 前期日程	AO入試	推薦入試	
医学部	医学科		95	90		5 名程度	(注 2)(注 4)(注 7)(注 8)
	保健学科	看護学専攻	80	72		8	(注 2)(注 3)(注 4) (注 7)
		放射線技術科学専攻	40	36		4	
		検査技術科学専攻	40	36		4	
	計		260	239		21	
歯学部	歯学科		53	48		5	(注 2)(注 4)(注 7)
薬学部	薬学科		80	65		15	6 年制(注 2)(注 4)(注 7)
工学部	応用自然科学科		217	195		22	(注 2)(注 3)(注 4) (注 7)
	応用理工学科		248	223		25	
	電子情報工学科		162	145		17	
	環境･エネルギー工学科		75	67		8	
	地球総合工学科		118	106		12	
	計		820	736		84	
基礎工学部	電子物理科学科		99	90		9	(注 2)(注 3)(注 4) (注 7)
	化学応用科学科		84	75		9	
	システム科学科		169	151		18	
	情報科学科		83	74		9	
	計		435	390		45	
合 計			3,233	2,873	190	170	

（注）

1. 文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部及び理学部のＡＯ入試の入学手続者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
2. 医学部、歯学部、薬学部、工学部及び基礎工学部の推薦入試の入学手続者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
3. 外国語学部、理学部、医学部保健学科、工学部及び基礎工学部の前期日程募集人員には、帰国生徒特別入試の募集人員若干名を含みます。
4. 文学部、人間科学部、外国語学部（外国語学科日本語専攻を除く）、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部及び基礎工学部の前期日程募集人員には、私費外国人留学生特別入試の募集人員若干名を含みます。
5. 外国語学部外国語学科日本語専攻では、募集人員 30 人の外に、募集人員 10 人の私費外国人留学生特別入試を行います。
6. 人間科学部では、募集人員 130 人の外に、募集人員 7 人の学部英語コース（人間科学コース）特別入試を行います。
7. 文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部及び基礎工学部の前期日程募集人員には、海外在住私費外国人留学生特別入試の募集人員若干名を含みます。
8. 医学部医学科では、現在、前期日程募集人員増（90 人から 95 人）について文部科学省に認可申請中であるため、前期日程募集人員が変更になる可能性があります。確定次第、本学ホームページでお知らせします。

3. 出願資格

入学を志願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、学部が定める令和２年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（6～29 ページで学部毎に参照してください。）を受験した者とします。

① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和２年３月までに卒業見込みの者
② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和２年３月までに修了見込みの者
③ 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目のいずれかに該当するもの及び令和２年３月 31 日までにこれに該当する見込みのもの
　ア 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和２年３月 31 日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
　イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和２年３月 31 日までに修了見込みの者
　ウ 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和２年３月 31 日までに修了見込みの者
　エ 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年５月 31 日文部省告示第 47 号）
　オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和２年３月 31 日までに合格見込みの者で、令和２年３月 31 日までに 18 歳に達するもの
　カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和２年３月 31 日までに 18 歳に達するもの

※ 上記出願資格③カに該当する者で、令和２年度大学入試センター試験を受験した者及び受験見込みの者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。
なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。
・申請期限：令和２年１月 22 日（水）17 時まで（郵送の場合は必着とします。）
・申請書類：本学ホームページ（https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html）で申請書類を確認してください。

※出願に際しての注意事項
(1) 本学の前期日程に出願する場合は、前期日程グループに属する他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）との併願はできません。
(2) 各学部が指定する令和２年度大学入試センター試験の教科・科目を受験していることを受験者本人が必ず確認してください。
(3) 令和２年度大学入試センター試験の「地理歴史」、「公民」及び「理科」の受験において、受験の順番（第１解答科目及び第２解答科目の選択方法）を学部毎に指定しています。6～29 ページ及び 30～32 ページにより確認してください。
(4) 各学部が指定する令和２年度大学入試センター試験の教科・科目を１科目でも受験しなかった場合、指定した順番で受験しなかった場合、本学の個別学力検査等を受験することはできません。

4. 入学者選抜方法等

（1）2 段階選抜

①第 1 段階選抜

入学志願者数が各学部の募集人員（注 1）に対する所定の倍率を超えた場合は、各学部が指定する大学入試センター試験の成績（注 2、3）の総点により第 1 段階の選抜を行い、その合格者に第 2 段階の選抜として個別学力検査等を課します。

(注1) 募集人員とは、一般入試の当初募集人員であり、他の入学者選抜から補充される欠員を含みません。

(注2) 大学入試センター試験の素点の成績を用います。なお、英語は、250 点満点を 200 点満点に圧縮した成績を用います。筆記とリスニングの配点比率は 6～29 ページで学部毎に参照してください。

(注3) 大学入試センター試験の成績の複数年利用は行いません。

②第 2 段階選抜

大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行います。

ただし、「実施教科・科目等」で各学部が定める個別学力検査等を 1 つでも受験しなかった場合、合格者判定の対象とはなりません。（詳細は 6～29 ページで学部毎に参照してください。）

【注意事項】

1) 遅刻した場合、試験開始時刻から 30 分経過後は原則として受験を認めません。
2) 不正行為と判断された場合、受験済の試験を含め全て無効とし、以後の受験も認めません。
3) 解答用紙の所定の位置へ受験番号を記入しなかった又は誤記入した場合、当該解答用紙は無効とします。
4) 他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。注意しても聞き入れない者は退室させます。
5) その他詳細については、43 ページの「9. 受験者注意事項」を確認してください。

（2）入学者選抜の実施教科・科目等

a．大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目等名は、次のとおり略記しています。

国（国語）、地歴（地理歴史）、数（数学）、理（理科）、外（外国語）、世Ｂ（世界史Ｂ）、日Ｂ（日本史Ｂ）、「倫、政・経」（「倫理，政治・経済」）、数Ⅰ（数学Ⅰ）、数Ⅱ（数学Ⅱ）、数Ⅲ（数学Ⅲ）、数Ａ（数学Ａ）、数Ｂ（数学Ｂ）、簿（簿記・会計）、情報（情報関係基礎）、物基（物理基礎）、化基（化学基礎）、生基（生物基礎）、地基（地学基礎）、物（物理）、化（化学）、生（生物）、地（地学）、英（英語）、コⅠ（コミュニケーション英語Ⅰ）、コⅡ（コミュニケーション英語Ⅱ）、コⅢ（コミュニケーション英語Ⅲ）、英表Ⅰ（英語表現Ⅰ）、英表Ⅱ（英語表現Ⅱ）、英会（英語会話）、独（ドイツ語）、仏（フランス語）、中（中国語）、韓（韓国語）、西（スペイン語）、露（ロシア語）

b．教科は「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語」をそれぞれ 1 教科とします。

c．教科「理科」において、「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。

d．数学における「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。

e．個別学力検査等の数学 B は「数列、ベクトル」を出題範囲とし、「確率分布と統計的な推測」を出題範囲から除きます。

【文学部】

募集人員　前期日程 135 人

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目	
教科	科　目
国	国語
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から２
理	物基、化基、生基、地基から２　（注 1）
数	（数Ⅰ・数Ａ）と（数Ⅱ・数Ｂ）の２
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１
	［5 教科 8 科目又は 6 教科 8 科目］

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科　目　等
国	国語総合 （文学部の学生にふさわしい学力を判定するため、現代文のみならず、古文、漢文からも出題します。）
地歴 または 数	地歴（世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂから 1）または数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ）
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）、独、仏から１

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
センター試験	50	60（30×2） （注 2）		40	50	50 （注 3）	250	650
個別	150	地理歴史、数学から選択 （注 4）　100				150	400	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「理科」において、基礎を付した 4 科目から 2 科目選択することを原則としますが、その他の場合は以下のとおり取り扱います。

①「基礎を付した科目」から 2 科目と、「基礎を付していない科目」から 1 科目選択した場合：選択した基礎を付した 2 科目の成績を利用。

②「基礎を付していない科目」から 2 科目選択した場合：基礎を付していない 2 科目を、基礎を付した 2 科目とみなし、2 科目の成績を利用。

③「基礎を付していない科目」のみから 1 科目だけ選択した場合：受験資格無し。

（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 2 科目の配点です。

（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから上記の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
160	40	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

【個別学力検査等についての注意事項】

（注 4）「地理歴史」及び「数学」のいずれかの教科から選択した 1 教科の配点です。「地理歴史」の選択科目は「世界史Ｂ、日本史Ｂ、地理Ｂ」から 1 科目選択できます。

Ⅲ．第 1 段階選抜

第 1 段階選抜を実施しません。

Ⅳ．試験時間割

	令和２年２月 25 日（火）
地理歴史 数　学	10:00　～　11:30
外国語	13:00　～　14:45
国　語	15:45　～　17:45

Ⅴ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学　法経講義棟	豊中市待兼山町 1-5

【人間科学部】

募集人員　前期日程 115 人

Ⅰ．実施教科・科目等

「大学入試センター試験」は次のAパターン又はBパターンによる受験が必要です。

Aパターン、Bパターンのいずれになるかは、大学入試センター試験の「理科」の受験科目により決定します。

下記（注 1）（注 2）を確認し、注意して、大学入試センター試験を受験してください。

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	科　目
Aパターン（注 1）	
国	国語
地歴	世B、日B、地理B
公民	「倫、政・経」
	┤から 2
理	（物基、化基、生基、地基から 2）又は（物、化、生、地から 1）
数	（数Ⅰ・数A）と（数Ⅱ・数B、簿、情報から 1）の 2
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から 1
	［5 教科 7 科目、5 教科 8 科目、6 教科 7 科目又は 6 教科 8 科目］
Bパターン（注 2）	
国	国語
地歴	世B、日B、地理B
公民	「倫、政・経」
	┤から 1　（注 3）
理	物基、化基、生基、地基
	物、化、生、地
	┤から 2 又は 3　（注 2）
数	（数Ⅰ・数A）と（数Ⅱ・数B、簿、情報から 1）の 2
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から 1
	［5 教科 7 科目又は 5 教科 8 科目］

個別学力検査等の教科・科目等

教科等	科　目　等
国	国語総合
数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）、独、仏から 1

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
センター試験	100	300（100×3 又は 100×2＋50×2）（注 4）			100	100（注 5）	600	1,200
個別	200				200	200	600	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「理科」において、以下のいずれかを受験した場合、Aパターンとなります。

①「基礎を付した科目」から 2 科目

②「基礎を付していない科目」から 1 科目

（注 2）「理科」において、以下のいずれかを受験した場合、Bパターンとなります。

①「基礎を付していない科目」から 2 科目

②「基礎を付した科目」から 2 科目及び「基礎を付していない科目」から 1 科目

（「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」は、同一名称（例えば物理基礎と物理）を含まない組合せとします。同一名称を含む組合せを受験した場合、受験資格無しとなります。）

（注 3）「地理歴史」、「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

（注 4）「地理歴史」、「公民」及び「理科」から選択した 2 教科以上 3 科目又は 4 科目の配点です。

（注 5）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから前頁の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
160	40	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

Ⅲ．第１段階選抜

第１段階選抜を実施しません。

Ⅳ．試験時間割

	令和 2 年 2 月 25 日（火）
数　学	10:00　～　11:30
外国語	13:00　～　14:30
国　語	15:30　～　17:00

Ⅴ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学　人間科学部棟	吹田市山田丘 1-2

【外国語学部】

募集人員　前期日程 505 人

専攻の志望

2 ページの「募集人員」に示す外国語学科 25 専攻のうちから 1 専攻を選んでください。 なお、第 2 志望として他の専攻を選ぶことはできません。

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	科目
国	国語
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から 2
理	物基、化基、生基、地基から 2　（注 1）
数	（数Ⅰ・数Ａ）と（数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から 1）の 2
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から 1
	［5 教科 8 科目又は 6 教科 8 科目］

個別学力検査等の・教科・科目等

教科等	科目等
国	国語総合
地歴 または 数	地歴（世Ｂ）または数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ）
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ・英会）、独、仏、中、韓、西、露から 1 ただし、英語専攻志願者には英語を課します。 （英語の試験の一部にリスニングを行います。）

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
センター試験	25	50（25×2） （注 2）		25	25	25 （注 3）	150	650
個別	100	地理歴史（世界史）、数学から選択 （注 4）　100				300	500	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「理科」において、基礎を付した 4 科目から 2 科目選択することを原則としますが、その他の場合は以下のとおり取り扱います。

①「基礎を付した科目」から 2 科目と、「基礎を付していない科目」から 1 科目選択した場合：選択した基礎を付した 2 科目の成績を利用。

②「基礎を付していない科目」から 2 科目選択した場合：基礎を付していない 2 科目を、基礎を付した 2 科目とみなし、2 科目の成績を利用。

③「基礎を付していない科目」のみから 1 科目だけ選択した場合：受験資格無し。

（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 2 科目の配点です。

（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから上記の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
150	50	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

【個別学力検査等についての注意事項】

（注 4）「地理歴史」及び「数学」のいずれかの教科から選択した 1 教科の配点です。「地理歴史」を選択した場合は「世界史Ｂ」しか選択できません。

Ⅲ．第 1 段階選抜

学部全体の入学志願者数が募集人員に対して約 2.3 倍を超えた場合は、専攻の入学志願者数が募集人員に対して約 2.3 倍を超えた専攻のみ第 1 段階選抜を実施します。

Ⅳ．試験時間割

	令和 2 年 2 月 25 日（火）
地理歴史 数　学	10:00　～　11:30
外国語	12:45　～　14:45 （英語のみリスニングを行います。）
国　語	15:30　～　17:00

Ⅴ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学　全学教育講義棟Ｃ棟	豊中市待兼山町 1-16

Ⅵ.日本語専攻志願者注意事項

①日本語専攻志願者は、入学後に学びたい専攻言語（下記の 24 専攻言語）の希望を、「専攻言語希望調査書」（※）に 1 から 24 までの希望順位を記入して、試験当日に必ず提出してください。ただし、外国語を「英語」以外の科目で受験する場合は、専攻言語「英語」の希望順位を最下位としてください。

なお、この「専攻言語希望調査書」は、合格者決定の際の資料とするものではありません。

（※）「専攻言語希望調査書」は、第 1 段階選抜実施状況発表日以降に外国語学部ホームページ（http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/）に掲載予定です。

②専攻言語の決定は、大学入試センター試験の成績を利用して行います。

＜専攻言語＞中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語、スワヒリ語、ロシア語、ハンガリー語、デンマーク語、スウェーデン語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語

【法学部】

募集人員　前期日程 225 人

学科の志望

2 ページの「募集人員」に示す学科のうちから 1 学科を選んでください。
なお、第 2 志望として他の学科を選ぶことはできません。

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	科　目
国	国語
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から 2
理	物基、化基、生基、地基から 2　（注 1）
数	（数Ⅰ・数Ａ）と（数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から 1）の 2
外	英（リスニングを含む）、独、仏から 1
	［5 教科 8 科目又は 6 教科 8 科目］

個別学力検査等の教科・科目等

教科等	科　目　等
国	国語総合
数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）、独、仏から 1

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
センター試験	100	100（50×2）（注 2）		50	100	100（注 3）	450	900
個別	150				150	150	450	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「理科」において、基礎を付した 4 科目から 2 科目選択することを原則としますが、その他の場合は以下のとおり取り扱います。

①「基礎を付した科目」から 2 科目と、「基礎を付していない科目」から 1 科目選択した場合：選択した基礎を付した 2 科目の成績を利用。

②「基礎を付していない科目」から 2 科目選択した場合：基礎を付していない 2 科目を、基礎を付した 2 科目とみなし、2 科目の成績を利用。

③「基礎を付していない科目」のみから 1 科目だけ選択した場合：受験資格無し。

（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 2 科目の配点です。

（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから上記の配点に換算します。

学科	筆記	リスニング（※）	計
法学科	175	25	200
国際公共政策学科	150	50	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

Ⅲ．第 1 段階選抜

第 1 段階選抜を実施しません。

Ⅳ．試験時間割

	令和 2 年 2 月 25 日（火）
数　学	10:00　～　11:30
外国語	13:00　～　14:30
国　語	15:30　～　17:00

Ⅴ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学　豊中総合学館	豊中市待兼山町 1-6

【経済学部】

募集人員　前期日程 198 人

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の「地理歴史（世界史Ｂ、日本史Ｂ、地理Ｂ）」は、第１解答科目を利用します。
下記（注 1）を確認し、注意して、大学入試センター試験を受験してください。

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目	
教科	科　目
国	国語
地歴	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂから１　（注 1）
公民	「倫、政・経」（注 2、3）
理	物基、化基、生基、地基から２　（注 2、3）
数	（数Ⅰ・数Ａ）と（数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から 1）の２
外	英（リスニングを含む）、独、仏から１
	［5 教科 7 科目、5 教科 8 科目、6 教科 7 科目または 6 教科 8 科目］

個別学力検査等の日程・教科・科目等	
教科等	科　目　等
国	国語総合
数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）、独、仏から１

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

配点区分	試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
Ａ配点	センター試験	120	60	120 （60×1＋30×2 又は 60×2） （注 4）		120	120 （注 5）	540	600
	個別	20				20	20	60	
Ｂ配点	センター試験	14	6	12 （6×1＋3×2 又は 6×2） （注 4）		14	14 （注 5）	60	600
	個別	180				180	180	540	
Ｃ配点	センター試験	68	32	64 （32×1＋16×2 又は 32×2） （注 4）		68	68 （注 5）	300	600
	個別	100				100	100	300	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「地理歴史（世界史Ｂ、日本史Ｂ、地理Ｂ）」は、第１解答科目の成績を利用します。大学入試センター試験の「地理歴史」「公民」の試験時間は、必ず「地理歴史（世界史Ｂ、日本史Ｂ、地理Ｂ）」を第１解答科目としてください。「地理歴史（世界史Ｂ、日本史Ｂ、地理Ｂ）」を第１解答科目で受験しなかった場合、受験資格無しとなります。

（注 2）公民及び理科は、以下の代替科目に代えることができます。

指定教科・科目		代替科目
公民・・「倫、政・経」	→	物理、化学、生物、地学のうち１科目
理科・・物基・化基・生基・地基から２	→	物理、化学、生物、地学のうち１科目で基礎を付した２科目に代替します。

※公民を「物理」、理科も「物理」のように同一科目を重複して代替科目とすることはできません。

（注 3）大学入試センター試験の公民・理科において、合格者判定のために採用される科目の組み合わせは以下の 4 パターンです。

教科・科目 ＼ パターン	①公民（倫、政・経）	②物基、化基、生基、地基から 2 科目	③物理、化学、生物、地学のうち第 1 解答科目	④物理、化学、生物、地学のうち第 2 解答科目
Ⅰ	○	○		
Ⅱ	○		○	
Ⅲ		○	○	
Ⅳ			○	○

※成績利用の対象となる科目を必要数以上に受験した場合は、Ⅰ～Ⅳのパターンの内、最も合計点が高いパターンを受験したものとみなして合格判定のための成績とします。

※パターンⅢの場合は、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」で同一名称（例えば物理基礎と物理）を含む組合せも選択できます。

（注 4）「物基、化基、生基、地基から 2 科目」を含まない科目の成績を利用する場合は、A配点では「60×2」、B配点では「6×2」、C配点では「32×2」の配点とします。

（注 5）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから前頁の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
160	40	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

Ⅲ．第 1 段階選抜

第 1 段階選抜を実施しません。

Ⅳ．個別学力検査等における選抜方法の補足説明

前頁に記載の配点により、A配点で上位 65 位以内にある者、同じくB配点で上位 65 位以内にある者を、まず合格者とします。（同じ受験者がA、Bいずれの配点でも合格となることがあります。）これらの合格者を除いた受験者の中から、C配点での高得点者順に合格者を決定します。

Ⅴ．試験時間割

	令和 2 年 2 月 25 日（火）
数　学	10:00　～　11:30
外国語	13:00　～　14:30
国　語	15:30　～　17:00

Ⅵ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学　全学教育管理・講義棟Ａ・Ｂ棟	豊中市待兼山町 1-16

【理学部】

募集人員　前期日程 222 人

学科等の志望

2 ページの「募集人員」に示す 4 学科（数学科、物理学科、化学科、生物科学科）のうちから 1 学科を選んでください。ただし、生物科学科を志望する場合は、2 コースのうちから 1 コースを選んでください。
希望があれば、第 2 志望として生物科学科以外の 1 学科または生物科学科の 1 コースを選ぶことができます。
なお、第 2 志望選択の有無は、第 1 志望学科（またはコース）の合否判定には影響しません。

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	科　目
国	国語
地歴 公民	世B、日B、地理B 「倫、政・経」 から 1　（注 1）
理	物、化、生、地から 2
数	（数Ⅰ・数A）と（数Ⅱ・数B、簿、情報から 1）の 2
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から 1
	［5 教科 7 科目］

個別学力検査等の教科・科目等

学科名等	教科等	科　目　等
数学科 化学科 生物科学科 （生物科学コース）	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物、化基・化、生基・生から 2 英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）
物理学科	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B （物基・物）と（化基・化、生基・生から 1）の 2 英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）
生物科学科 （生命理学コース）	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B （物基・物）と（化基・化）の 2 英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
センター試験	100	50 （注 2）		50	50	50 （注 3）	300	1,000
個別				250	250	英語 200	700	

【大学入試センター試験についての注意事項】
（注 1）「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。
（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 1 科目の配点です。
（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから上記の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
160	40	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

Ⅲ．第 1 段階選抜

入学志願者数が募集人員に対して約 3 倍を超えた場合は、第 1 段階選抜を実施します。

Ⅳ．個別学力検査等における選抜方法の補足説明

①第1次判定
受験者全員を成績上位の者から得点順に並べ、理学部の募集人員までの者を第1次候補者とし、第1志望の学科（コース）については、第1次候補者のうちから成績上位順にそれぞれの学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者とします。

②第2次判定
第1次候補者のうち、第1志望の学科（コース）で合格者とならなかった者の第2志望の学科（コース）については、第1次判定で募集人員が充たされていない学科（コース）に限り、成績上位順にそれぞれの学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者とします。

③第3次判定

第2次判定においても募集人員に充たない学科（コース）がある場合は、第1次候補者に続く成績上位の者から順に、その学科（コース）を第1志望あるいは第2志望としている者をその学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者とします。

（注）上記第1次から第3次までの合格者判定で、若干名の合格者を付加することがあります。

Ⅴ．試験時間割

	令和 2 年 2 月 25 日（火）
数　学	9:00　～　11:30
英　語	13:00　～　14:30
理　科	15:30　～　18:00

Ⅵ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学　理学部棟	豊中市待兼山町 1-1

【医学部医学科】

募集人員　前期日程 90 人

※前期日程募集人員増（90 人から 95 人）について文部科学省に認可申請中であるため、前期日程募集人員が変更になる可能性があります。確定次第本学ホームページでお知らせします。

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目	
教科	科　目
国	国語
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から１　（注 1）
理	物、化、生から２
数	（数Ⅰ・数Ａ）と（数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１）の２
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１
	［5 教科 7 科目］

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科　目　等
数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ
理	物基・物、化基・化、生基・生から２
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）
その他	面接 （個人面接（10 分程度）によって、人間性・創造性豊かな医師及び医学研究者となるにふさわしい適性を計り、一般的態度、思考の柔軟性及び発言内容の論理性等を評価します。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。）

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	その他	合計	総合計
センター試験	100	100 （注 2）		100	100	100 （注 3）		500	2,000
個別				500	500	英語 500	面接 （注 4）	1,500	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 1 科目の配点です。

（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから上記の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
180	20	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

【個別学力検査等についての注意事項】

（注 4）面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。

Ⅲ．第 1 段階選抜

第 1 段階選抜は、指定する大学入試センター試験の成績（注）の総点が 900 点満点中 630 点以上の者のうちから、募集人員の約 3 倍までの者を第 1 段階選抜合格者とします。

入学志願者数に関わらず、上記得点に満たない場合は、第 1 段階選抜不合格とします。

（注）○大学入試センター試験の素点の成績を用います。なお、英語は、250 点満点を 200 点満点に圧縮した成績を用います。（上記（注 3）を参照してください。）

○大学入試センター試験の成績の複数年利用は行いません。

Ⅳ．試験時間割

	令和２年２月 25 日（火）
数　学	9:00　～　11:30
英　語	13:00　～　14:30
理　科	15:30　～　18:00

	令和２年２月 26 日（水）
面接※1	9:00　～　17:00

※1　面接の集合場所及び時間等は、第１日目の試験当日（2 月 25 日）に指示します。

Ⅴ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学　医学部医学科講義棟	吹田市山田丘 2-2

【医学部保健学科】

募集人員　前期日程 144 人

専攻の志望

3 ページの「募集人員」に示す 3 専攻のうちから 1 専攻を選んでください。 なお、第 2 志望として他の専攻を選ぶことはできません。

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	科　目
国	国語
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から 1　（注 1）
理	物、化、生、地から 2
数	（数Ⅰ・数Ａ）と（数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から 1）の 2
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から 1
	［5 教科 7 科目］

個別学力検査等の教科・科目等

専攻	教科等	科　目　等
看護学専攻	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ａ・数Ｂ
	理	物基・物、化基・化、生基・生から 1
	外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）、独、仏から 1
放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ
	理	物基・物、化基・化、生基・生から 2
	外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）、独、仏から 1

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

専攻	試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
看護学専攻	センター試験	100	100 （注 2）		100	100	200 （注 3）	600	1,000
	個別				100	100	200	400	
放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	センター試験	100	100 （注 2）		100	100	100 （注 3）	500	1,100
	個別				200	200	200	600	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 1 科目の配点です。

（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから上記の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
160	40	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

Ⅲ．第 1 段階選抜

第 1 段階選抜を実施しません。

Ⅳ．試験時間割

		令和２年２月25日（火）
看護学専攻	数　学	10:00　～　11:30
	外国語	13:00　～　14:30
	理　科	15:30　～　16:45
放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	数　学	9:00　～　11:30
	外国語	13:00　～　14:30
	理　科	15:30　～　18:00

Ⅴ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学　医学部保健学科棟	吹田市山田丘 1-7

【歯学部】

募集人員　前期日程 48 人

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目	
教科	科　目
国	国語
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から１　（注 1）
理	物、化、生から２
数	（数Ⅰ・数Ａ）と（数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１）の２
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１
	［5 教科 7 科目］

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科　目　等
数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ
理	物基・物、化基・化、生基・生から２
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）、独、仏から１
その他	面接 （個人面接を行います。医療人になるための適性や明確な目的意識を持っている者を積極的に受け入れることを目的とします。①全般的態度　②受験の動機、目的、意識　③意欲、積極性　④協調性、柔軟性を評価します。）

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	その他	合計	総合計
センター試験	100	50 （注 2）		100	100	100 （注 3）		450	1,250
個別				200	200	200	面接 200	800	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 1 科目の配点です。

（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから上記の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
160	40	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

Ⅲ．第 1 段階選抜

第 1 段階選抜を実施しません。

Ⅳ．試験時間割

【前期日程】

	令和 2 年 2 月 25 日（火）
数　学	9:00　～　11:30
外国語	13:00　～　14:30
理　科	15:30　～　18:00

	令和 2 年 2 月 26 日（水）
面接※	10:00　～　17:30

※　面接の集合場所及び時間等は、第 1 日目の試験当日（2 月 25 日）に指示します。

Ⅴ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学　歯学部棟	吹田市山田丘 1-8

【薬学部】

募集人員　前期日程 65 人

薬学部薬学科では、以下のコースを設定しています。コースの選択は３年進級時に行います。
Pharm. D コースあるいは薬学研究コースにおける教育研究を通して、大学、官公庁、臨床の場で中心となって活躍できる「研究型高度薬剤師」や、大学、公的研究機関、製薬等の企業を含め多方面で活躍できる「薬剤師創薬研究者」を目指す人材を求めます。
詳細については大阪大学薬学部ＨＰをご確認ください。（URL：http://www.phs.osaka-u.ac.jp/index.cgi）

【Pharm. D コース】
Pharm. D コースは未来医療の実現を目指した大阪大学薬学部独自のコースです。
臨床力を高めるため、早期から臨床や医療を中心とした研究教育を行います。大学、官公庁や臨床の場で中心となって活躍できる「研究型高度薬剤師」を養成します。

【薬学研究コース】
臨床や医療における経験を有し、かつその経験を基盤とした基礎研究や創薬などのものづくりへの応用研究を展開できる能力を養う研究教育を行います。大学、公的研究機関、製薬等の企業を含め多方面で活躍する薬剤師であり臨床経験も有する「薬剤師創薬研究者」を養成します。

【先進研究コース】※先進研究コースを選択する場合はコース編入試験を行います。
創薬臨床力や創薬研究力の習得に加えて、医療経済や医療統計、レギュラトリー・サイエンスなどの先進的な内容も学ぶことで広い視野と総合力を育てる、大阪大学薬学部特有の 10 年一貫（大学院を含む）による研究教育を行います。学部 4 年終了後に休学し、博士課程（4 年制）に進学します。博士学位取得後、学部 5 年次に復学し 2 年後の卒業時に薬剤師国家試験受験資格が取得できます。詳細は薬学部ＨＰ（URL:http://www.phs.osaka-u.ac.jp/index.cgi）をご覧ください。
我が国の薬学・医学研究、薬事行政、医療等を牽引し、多方面において世界基準を凌ぐ研究力を養うことにより、グローバルで活躍する研究者である「薬剤師博士（Pharmacist-Scientist）」を重点養成します。

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	科　目
国	国語
地歴	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ
公民	「倫、政・経」
	から１　（注 1）
理	物、化、生から２
数	（数Ⅰ・数Ａ）と（数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１）の２
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１
	［5 教科 7 科目］

個別学力検査等の教科・科目等

教科等	科　目　等
数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ
理	物基・物、化基・化、生基・生から２
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
センター試験	100	50（注 2）		100	100	50（注 3）	400	1,050
個別				250	250	英語 150	650	

【大学入試センター試験についての注意事項】
（注 1）「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。
（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 1 科目の配点です。

（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから前頁の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
160	40	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

Ⅲ．第 1 段階選抜

入学志願者数が募集人員に対して約 4 倍を超えた場合は、第 1 段階選抜を実施します。

Ⅳ．試験時間割

	令和 2 年 2 月 25 日（火）
数　学	9:00　～　11:30
英　語	13:00　～　14:30
理　科	15:30　～　18:00

Ⅴ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学　薬学部棟	吹田市山田丘 1-6

【工学部】

募集人員　前期日程 736 人

学科の志望

3 ページの「募集人員」に示す 5 学科のうちから 1 学科を選んでください。
希望があれば、第 2 志望として同一学部内の他の 1 学科を選ぶことができます。
なお、第 2 志望選択の有無は、第 1 志望学科の合否判定には影響しません。

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	科　目
国	国語
地歴 公民	世B、日B、地理B 「倫、政・経」 から 1　（注 1）
理	物、化、生、地から 2
数	（数Ⅰ・数A）と（数Ⅱ・数B、簿、情報から 1）の 2
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から 1
	［5 教科 7 科目］

個別学力検査等の教科・科目等

教科等	科　目　等
数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B
理	（物基・物）と（化基・化、生基・生から 1）の 2
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
センター試験	150	50 （注 2）		50	50	50 （注 3）	350	1,000
個別				250	250	英語 150	650	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 1 科目の配点です。

（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから上記の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
160	40	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

Ⅲ．第 1 段階選抜

学部全体の入学志願者数が募集人員に対して約 3 倍を超えた場合は、第 1 志望学科の入学志願者数が募集人員に対して約 3 倍を超えた学科のみ第 1 段階選抜を実施します。

※第 1 志望学科で第 1 段階選抜不合格となった者は、第 2 志望学科も不合格となります。

Ⅳ．個別学力検査等における選抜方法の補足説明

受験者全員を成績上位の者から得点順に並べ、成績上位順にそれぞれの学科の募集人員を充たすまで合格者とします。第 1 志望学科で既に募集人員が充たされており、かつ、第 2 志望学科で募集人員が充たされていない場合は、第 2 志望学科での合格となります。

Ⅴ．試験時間割

	令和２年２月 25 日（火）
数　学	9:00　～　11:30
英　語	13:00　～　14:30
理　科	15:30　～　18:00

Ⅵ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学　工学部棟	吹田市山田丘 2-1

Ⅶ．２年次又は３年次からの分属

以下のとおり２年次又は３年次から学科目及びコースに分属します。分属年次は各学科により異なります。

なお、出願時に志望（Web 出願システムに入力）できるのは、学科までとし、学科目及びコースは志望（Web 出願システムに入力）することができません。

学科	学科目	分属予定人数	分属年次
応用自然科学科	応用化学	80 人程度	２年次
	応用生物工学	60 人程度	
	物理工学※	40 人程度	
	応用物理学	40 人程度	
応用理工学科	機械工学	120 人程度	
	マテリアル生産科学	130 人程度	
	マテリアル科学コース	80 人程度	
	生産科学コース	50 人程度	
電子情報工学科	電気電子工学	90 人程度	
	電気工学コース	35 人程度	
	電子工学コース	55 人程度	
	情報通信工学	70 人程度	
	通信工学コース	35 人程度	
	情報システム工学コース	35 人程度	
環境・エネルギー工学科	環境工学	40 人程度	３年次
	エネルギー量子工学	35 人程度	
地球総合工学科	船舶海洋工学	40 人程度	２年次
	社会基盤工学	40 人程度	
	建築工学	40 人程度	

（注）分属予定人数は他の入学者選抜による入学者を含みます。

※「精密科学」は、令和２年４月１日から「物理工学」に名称を変更します。

【基礎工学部】

募集人員　前期日程 390 人

学科の志望

3 ページの「募集人員」に示す 4 学科のうちから 1 学科を選んでください。
希望があれば、第 2 志望として同一学部内の他の 1 学科を選ぶことができます。
なお、第 2 志望選択の有無は、第 1 志望学科の合否判定には影響しません。

Ⅰ．実施教科・科目等

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	科　目
国	国語
地歴 公民	世B、日B、地理B 「倫、政・経」 から 1　（注 1）
理	物、化、生、地から 2
数	（数Ⅰ・数A）と（数Ⅱ・数B、簿、情報から 1）の 2
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から 1
	［5 教科 7 科目］

個別学力検査等の教科・科目等

教科等	科　目　等
数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B
理	（物基・物）と（化基・化、生基・生から 1）の 2
外	英（コⅠ・コⅡ・コⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ）、独、仏から 1

Ⅱ．大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計	総合計
センター試験	75	50 （注 2）		50	75	50 （注 3）	300	1,000
個別				250	250	200	700	

【大学入試センター試験についての注意事項】

（注 1）「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

（注 2）「地理歴史」及び「公民」から選択した 1 科目の配点です。

（注 3）大学入試センター試験の外国語において、「英語」（筆記 200 点満点、リスニング 50 点満点）を選択した場合は、以下のとおり 200 点満点に圧縮してから上記の配点に換算します。

筆記	リスニング（※）	計
160	40	200

（※）聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

Ⅲ．第 1 段階選抜

入学志願者数が募集人員に対して約 3 倍を超えた場合は、第 1 段階選抜を実施します。

Ⅳ．個別学力検査等における選抜方法の補足説明

受験者全員を成績上位の者から得点順に並べ、成績上位順にそれぞれの学科の募集人員を充たすまで合格者とします。第 1 志望学科で既に募集人員が充たされており、かつ、第 2 志望学科で募集人員が充たされていない場合は、第 2 志望学科での合格となります。

（注）合格者判定で、若干名の合格者を付加することがあります。

Ⅴ．試験時間割

	令和 2 年 2 月 25 日（火）
数　学	9:00　～　11:30
外国語	13:00　～　14:30
理　科	15:30　～　18:00

Ⅵ．試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学　基礎工学部棟	豊中市待兼山町 1-3

Ⅶ．2 年次からの分属

2 年次から以下のとおりコースに分属します。

なお、出願時に志望（Web 出願システムに入力）できるのは、学科までとし、コースは志望（Web 出願システムに入力）することができません。

学科	コース	分属予定人数
電子物理科学科	エレクトロニクス	50 人程度
	物性物理科学	50 人程度
化学応用科学科	合成化学	40 人程度
	化学工学	45 人程度
システム科学科	機械科学	80 人程度
	知能システム学	50 人程度
	生物工学	40 人程度
情 報 科 学 科	計算機科学	35 人程度
	ソフトウェア科学	35 人程度
	数理科学	15 人程度

（注）分属予定人数は他の入学者選抜による入学者を含みます。

5. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目の確認（重要）

(1) 各学部が指定する令和 2 年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験しなかった場合、本学の個別学力検査等を受験することはできません。

●各学部が指定する令和 2 年度大学入試センター試験の教科・科目は、6～29 ページで各学部のページを参照してください。

●第１解答科目、第２解答科目の選択方法は各学部で指定されているため、6～29 ページで指定内容を確認してください。

(2) 出願にあたっては、各学部が指定する令和 2 年度大学入試センター試験の教科・科目を受験していることを、31～32 ページの確認表により、志望する学部等の確認欄に〇印を記入する等をして、必ず確認してください。

(3) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目の確認にあたっては、以下の点に注意してください。

① 外国語における「英語」は、「筆記」と「リスニング」の両方の受験を要しますので、両方受験していることを確認してください。

② 数学における「簿（簿記・会計)」、「情報（情報関係基礎)」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校または文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。

令和２年度大学入試センター試験　受験教科・科目の確認表

○文学部

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から２	
理	物基、化基、生基、地基から２	※2
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１	

○法学部

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から２	
理	物基、化基、生基、地基から２	※2
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏から１	

○人間科学部　Ａパターン

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から２	
公民		
理	物基、化基、生基、地基から２ 又は 物、化、生、地から１	※3
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１	

○経済学部

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂから１	※1
公民	「倫、政・経」	※2
理	物基、化基、生基、地基から２	※2
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏から１	

○人間科学部　Ｂパターン

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から１	※1
理	物基、化基、生基、地基 物、化、生、地 から２ 又は３	※3
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１	

○理学部

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から１	※1
理	物、化、生、地から２	
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１	

○外国語学部

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から２	
理	物基、化基、生基、地基から２	※2
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１	

○医学部医学科

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 から１	※1
理	物、化、生から２	
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１	

※1　第１解答科目の成績を利用します。必ず各学部が指定する科目を第１解答科目で解答してください。
※2　代替科目で受験する場合は、6～15 ページで各学部が指定する条件を確認してください。
※3　科目選択方法は８ページで確認してください。

令和２年度大学入試センター試験　受験教科・科目の確認表

○医学部保健学科

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 } から１	※1
理	物、化、生、地から２	
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、 中、韓から１	

○工学部

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 } から１	※1
理	物、化、生、地から２	
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、 中、韓から１	

○歯学部

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 } から１	※1
理	物、化、生から２	
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、 中、韓から１	

○基礎工学部

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 } から１	※1
理	物、化、生、地から２	
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、 中、韓から１	

○薬学部

受験教科・科目		確認
国	国語	
地歴 公民	世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂ 「倫、政・経」 } から１	※1
理	物、化、生から２	
数	数Ⅰ・数Ａ	
	数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１	
外	英（リスニングを含む）、独、仏、 中、韓から１	

※1　第１解答科目の成績を利用します。必ず各学部が指定する科目を第１解答科目で解答してください。

6. 出願手続

出願手続は、出願書類受理期限までに以下①～③の手続きを全て完了する必要があります。

①Web 出願システムへの登録
②検定料の支払い
③出願書類の郵送（大阪大学に必着）

「Web 出願システムへの登録」だけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。

(1) Web 出願システム登録期間及び出願書類受理期間

Web 出願システム登録期間

令和 2 年 1 月 14 日（火）10 時から 2 月 5 日（水）17 時まで

※Web 出願システムへの登録は出願書類受理期間前から行えますが、出願書類の提出は出願書類受理期間に行ってください。

出願書類受理期間

令和 2 年 1 月 27 日（月）から 2 月 5 日（水）17 時まで（必着）

※受理期限後に到着したものは受理しません。
　ただし、2 月 3 日（月）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。（2 月 3 日以前とは、2 月 3 日の消印を含みます。）
　なお、出願書類が大阪大学に到着したかどうかに関する問合せについては一切応じませんので、各自郵便局等で確認してください。

(2) 出願方法

Ⅰ．事前準備 → Ⅱ．Web 出願システムへの登録 → Ⅲ．検定料の支払い → Ⅳ．宛名票及び志願票の印刷 → Ⅴ．出願書類の郵送

Ⅰ.事前準備

①インターネットに接続されたパソコンの準備

下記の動作環境を満たすパソコンをご用意ください。スマートフォン、タブレット端末、携帯電話では利用できない可能性があります。自宅にパソコンがない場合は、学校や図書館等で下記の動作環境を満たせるパソコンを利用できるように確認してください。

動作環境

▼ブラウザのバージョン

それぞれお使いの環境に合わせた最新バージョンをご使用ください。

[Windows] Internet Explorer11、Google Chrome、Mozilla Firefox、Microsoft Edge

[Mac] Safari、Google Chrome、Mozilla Firefox

▼ブラウザの設定

JavaScript を有効にする。

Cookie を有効にする。

▼その他必要なソフトウェア条件

Adobe Acrobat Reader DC 以上をお勧めします。PDF ファイルは、他の PDF 閲覧プログラムでも閲覧可能ですが、互換性において、Adobe Acrobat Reader DC 以上をお勧めします。

※画面サイズは 1024 ピクセル以上推奨です。

②プリンターの準備

Web 出願システムから出力する志願票及び宛名票の PDF ファイルを印刷するために必要です。

自宅にプリンターがない場合は、学校やコンビニエンスストア等印刷できる環境を確認してください。

③メールアドレスの準備

登録するメールアドレスは、Web 出願システムログイン時の ID として利用するだけでなく、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されます。成績開示期間終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを登録してください。

また、ドメイン指定受信をしている場合は「@comappjapan.com」からのメールを受信できるようにあらかじめ設定してください。

④検定料支払い方法の確認（36～37 ページ参照）

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済が利用できます。

対象金融機関、金額、手続き等に制限や注意事項がありますので、事前に保護者と支払方法を確認してください。

⑤写真の準備（39 ページ参照）

写真は、Web 出願システムにて JPEG データ形式（※）でのアップロードが必要ですので、事前に準備してください。

※スマートフォンで撮影した写真は、JPEG データ形式で保存されるのが一般的です。デジタルカメラで撮影する場合は、その他のデータ形式で保存される場合もありますので、取扱説明書等を参照し、JPEG データ形式での保存方法を確認してください。

⑥出願書類の準備（38 ページ参照）

出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしてください。

⑦角形 2 号封筒（240mm×332mm）の準備

出願書類を郵送するため、市販の角形 2 号封筒を準備してください。

Ⅱ．Web 出願システムへの登録

Web 出願システムは以下の URL にアクセスしてください。

【URL】https://osaka-u.comappjapan.com/

①ユーザー登録

メールアドレス、ID 及びパスワードを登録し、ユーザー登録をしてください。

メールアドレスを登録すると、パスワード発行用の URL を記載したメールが送信されますので、ID 及びパスワードを設定してください。

※大阪大学 AO・推薦入試で既にユーザー登録している場合、その ID 及びパスワードで一般入試にも出願することができます。別のメールアドレスを用意すれば、新規ユーザー登録することも可能です。

②基本情報の登録

画面の案内に従って、志願者個人情報・顔写真等を登録してください。

詳細は 39 ページを参照してください。

③出願情報の登録

画面の案内に従って、志望学部・学科の選択、大学入試センター試験成績請求票（前国公立前期日程用）番号の登録及び個別学力検査等の受験教科・科目等の登録をしてください。

詳細は 39 ページを参照してください。

④アンケートの回答

アンケートへの回答にご協力ください。なお、アンケートの回答内容は合否には一切影響しません。

⑤出願内容確認

登録した内容を確認してください。内容を修正する場合、「修正」ボタンを押して、修正してください。

【注意】

「検定料の支払い」画面へ進んでしまうと、「②基本情報の登録」及び「③出願情報の登録」で登録した内容を変更することができなくなります。「検定料の支払い」画面へ進む前に、必ず入力内容に誤りがないことを確認してください。

Ⅲ．検定料の支払い

①検定料　17,000 円

※検定料支払い時に Web 出願システム手数料（600 円）が別途かかります。

②支払方法の選択

画面の案内に従って、支払方法を選択します。「検定料免除」については、申請できる条件が限られています（次ページ参照）。

コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済を選択した場合、登録したメールアドレスに支払手続に必要な番号が送信されます。支払方法や取扱金融機関等は次のとおりです。

支払方法	支払手続き	名義について	システム反映時間目安（※2）
クレジットカード ・VISA ・MasterCard	Web 出願システムでカード番号等を入力し、お支払いください。	クレジットカードは志願者の名義でなくても構いません。	即時
コンビニエンスストア ・ローソン ・ファミリーマート ・ミニストップ ・セイコーマート ・デイリーヤマザキ ・ヤマザキデイリーストアー	対象店舗でお支払いください。		最大 2～3 時間
Pay-easy 利用の銀行決済対象金融機関（※1）	対象金融機関又はインターネットバンキングでお支払いください。	決済に利用する口座は志願者の名義でなくても構いません。	通常、銀行営業日に関わらず即時支払完了となりますが、銀行により時間が異なります。

※1 対象金融機関は以下の URL でご確認ください

https://www.veritrans.co.jp/user_support/bank_list.html

※2 システム反映時間とは、志願者が支払手続きを完了してから、システム上で支払いが確認できるまでにかかる時間です。確認できるまでは「宛名票」「志願票」の印刷はできません。

検定料支払期間：令和 2 年 1 月 14 日（火）から 2 月 5 日（水）まで

【注意】

出願書類受理期限は 2 月 5 日（水）17 時です。出願は、この日時までに検定料の支払いを完了し、出願書類を郵送し大阪大学に到着する必要があります。

検定料支払い後の郵送にかかる時間を踏まえたうえで、早めにお支払いください。

○支払方法の変更について

支払完了前の場合、支払方法を変更することができます。

［トップ画面］⇒［出願手続（情報入力）］⇒［支払方法を変更する］から変更を行ってください。Pay-easy 利用の銀行決済をキャンセルした場合、古い決済番号では絶対に決済しないでください。

○東日本大震災、熊本地震、平成３０年７月豪雨、平成３０年大阪府北部を震源とする地震、平成３０年北海道胆振東部地震、令和元年台風第１５号又は令和元年台風第１９号の被災者に対する検定料免除について

被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。詳しくは大阪大学ホームページ（https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information）を確認してください。

なお、この場合、支払方法は「検定料免除」を選択してください。

○検定料の返還について

支払われた検定料は次の場合を除き返還できません。

①出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
②検定料を誤って二重に支払った場合
③第１段階選抜で不合格となった場合
④出願後に大学入試センター試験の受験科目の不足等が判明し、受験無資格者となった場合
※③④に該当する場合、検定料の一部 13,000 円を返還します。

【検定料の返還請求方法】

上記①～④の検定料返還事由に該当する場合、大阪大学ホームページ（https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/general）で返還請求方法を確認してください。

Ⅳ．宛名票及び志願票の印刷

検定料の支払完了がシステム上で確認されると、宛名票及び志願票の PDF ファイルがダウンロードできるので、A4 サイズで片面印刷してください。カラー、白黒は問いません。

Ⅴ．出願書類の郵送

印刷した宛名票を角形 2 号封筒（市販のもの）の表面に貼付してください。以下の「郵送が必要な書類」を全て同封し、書留速達郵便で郵送してください。

出願書類受理期間は 33 ページを参照してください。

○郵送が必要な書類

1	志願票	検定料支払完了後、志願票をダウンロードし、A4 サイズで印刷してください。
2	大学入試センター試験成績請求票	大学入試センター発行の「令和 2 センター試験成績請求票」のうち、「前国公立前期日程用」を志願票の所定欄に貼付してください。
3	調査書 （①～④に該当する者は、調査書に代えて指定した証明書等を提出してください。）	高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 2 年 3 月までに卒業見込みの者は、出身学校において文部科学省の定めた様式により作成、厳封された調査書。 なお、次の各号のいずれかに該当する者は、次に掲げる書類をもって調査書に代えることができる。 ① 指導要録の保存期間が経過した者、廃校等により調査書を得られない者は、卒業証明書に加えて成績証明書又は単位修得証明書。 ただし、成績証明書又は単位修得証明書が提出できない場合は、学校長からの「単位修得証明書を発行できない旨の文書」を提出すること。 ② 高等専門学校第 3 学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成されたもの。 ③ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む。）は、合格成績証明書。（合格証明書は不要） ただし、受験科目を一部免除された場合は、次の各号の該当する書類を合格成績証明書に加えて、提出すること。 1）免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書 2）免除された科目の検定試験合格証明書の写し ④ 上記①②③以外の者は、修了証明書（資格証明書）及び成績証明書。修了（資格取得）見込みの者は、修了見込証明書（資格取得見込証明書）及び成績証明書。 ※証明書は原本を提出してください。資格証明書で原本が一部しか発行できないものは「写し」を提出できます。 ※証明書等が英語以外の外国語で作成されている場合、日本語又は英語に翻訳し、その内容が原本と相違ないことを大使館等で証明を受けたものに加えて、翻訳元となった証明書原本を提出してください。 ※成績証明書で、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書を添付してください。

※検定料免除申請をする者は、上記に加えて、免除に係る書類を同封すること。

(3) Web 出願システム入力上の注意

基本情報

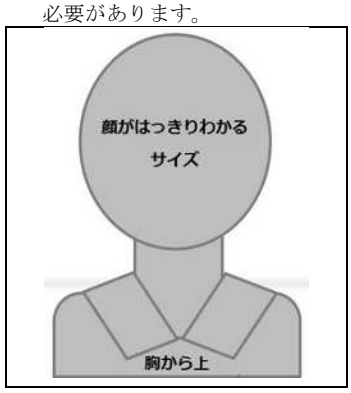
住所は出願時の住所を入力してください。なお、第 2 段階選抜の合格通知書及び入学関係書類（3 月 9 日発送予定）の送付先が出願時の住所と異なる場合は、ログイン後のトップ画面「合格通知書等送付先住所変更」ボタンから変更してください。

顔写真データ登録

写真は以下の規格に合ったデータを Web 出願システム上でアップロードしてください。

・カラー、白黒どちらでも可
・本人のみが写っているもの
・顔に影がないもの
・正面向き、上半身（胸から上）、無帽、無背景のもの
・画像に加工をしていないもの
・出願前 3 か月以内に撮影したもの
・目元、輪郭が隠れていないもの
・ピントが合っており鮮明なもの

・ファイル形式：JPEG
・ファイルサイズ：20MB 以内
・縦：320 ピクセル以上
・横：240 ピクセル以上
※写真は、縦 4：横 3 で登録する必要があります。



顔写真は JPEG 形式のデータで、右図の記載内容に沿ったサイズのデータをアップロードしてください。写真店などで撮影する場合は予め JPEG 形式を指定されることをおすすめします。なお、顔写真データは、アップロード後に画面上でサイズ調整（トリミング）することができます。

出願情報の登録

①志望学部及び第 1 志望学科（専攻・コース）の選択

志望する学部・学科（専攻・コース）を選択してください。

②第 2 志望学科（専攻・コース）の選択

理学部、工学部及び基礎工学部を志望する者のうち、第 2 志望まで希望する者は、同一学部内の他の学科（専攻・コース）を選択してください。

③地理歴史又は数学の選択（文学部・外国語学部志望者のみ）

個別学力検査（前期日程）で受験する「地理歴史又は数学」のどちらかを選択してください。なお、選択した教科以外では受験できません。（選択した教科の問題冊子のみが配付されます。）

※外国語学部受験者は、地理歴史を選択した場合「世界史 B」でしか受験できません。

④外国語の選択

個別学力検査（前期日程）で受験する外国語を選択してください。（注：外国語学部外国語学科英語専攻、理学部、医学部医学科、薬学部及び工学部を志望する者は英語しか選択できません。）ただし、中国語、韓国語、スペイン語、ロシア語は、外国語学部（英語専攻以外）を志望する者のみが選択できます。

なお、選択した科目以外では受験できません。（英語以外の外国語を選択した場合、英語の問題冊子は配付されません。）

(4) 出願に際しての注意事項

① 本学の前期日程に出願する場合は、前期日程グループに属する他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）との併願はできません。
② 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の推薦入試合格者で、入学手続を行った者及び当該大学の許可を得ずに入学を辞退した者は、個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。
③ 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の AO 入試合格者で、入学手続を行った者及び当該大学の定める入学辞退手続を行わずに入学を辞退した者は、個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。
④ 各学部が指定する令和 2 年度大学入試センター試験の教科・科目を受験していることを、30～32 ページの確認方法により、受験者本人が必ず確認してください。
⑤ 令和 2 年度大学入試センター試験の「地理歴史」、「公民」及び「理科」の受験において、受験の順番（第 1 解答科目及び第 2 解答科目の選択方法）を学部毎に指定しています。6～29 ページ及び 30～32 ページにより内容を確認してください。
⑥ 各学部が指定する令和 2 年度大学入試センター試験の教科・科目を 1 つでも受験しなかった場合、指定した順番で受験しなかった場合、指定した組合せで受験しなかった場合は、本学の個別学力検査等を受験することはできません。
⑦ 出願書類を持参した場合は受理しません。必ず郵送してください。
⑧ 出願書類に不備がある場合は、受理しません。また、出願後の出願内容の変更は認めません。
⑨ 提出された出願書類は、返却しません。
⑩ 出願書類に虚偽の記載をした者及び Web 出願システムに虚偽の情報を登録した者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
⑪ 見込みの出願資格で出願した者が、令和 2 年 3 月 31 日までに当該資格を取得できなかった場合は、入学後であっても、入学の許可を取り消します。

出願手続の問合せ先

〒565－0871　大阪府吹田市山田丘 1－1
大阪大学教育・学生支援部入試課入試第一係
TEL 06（6879）7097
FAX 06（6879）7099
E-mail　gakusei-nyusi-dai1@office.osaka-u.ac.jp
※月～金（祝日、12 月 29 日～1 月 3 日を除く）　9：00～12：00
13：00～17：00

7. 受験上の配慮の申請について

下表に該当する程度の障がいを有する者等で、受験及び修学に際して特別な配慮を希望する者は、以下の手順で申請手続きをしてください。本学で審査の上、配慮事項を決定します。

①下記の内容を入試課へメール（または電話）にて連絡してください。
・申請希望者（受験予定者）の氏名
・住所
・電話番号（日中に連絡のつきやすい番号）
・志望学部、学科（、専攻）
・試験日程：「一般入試」
②①の住所に本学所定の申請書を送付します。
③申請書に必要事項を記入の上、以下の書類とともに提出してください。
・申請内容に関する診断書（写し可）
・「大学入試センター試験　受験上の配慮事項決定通知書」（写し）
※「大学入試センター試験　受験上の配慮事項決定通知書」取得前に申請する場合は、「大学入試センター試験　受験上の配慮事項審査結果通知書」（写し）を提出してください。なお、センター試験で配慮申請を行わない場合は提出不要です。

入試課連絡先　E-mail：gakusei-nyusi-dai1@office.osaka-u.ac.jp
電　話：06-6879-7097
申請書類提出先：〒565-0871　吹田市山田丘 1－1
大阪大学教育・学生支援部入試課入試第一係
申請書提出期限：令和元年 12 月 16 日（月）

なお、申請書提出期限後の申請については、受験上の配慮が講じられないこともありますので、なるべく早く申請書を提出してください。
※日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、受験上の配慮として申請してください。

（表）

受験上の配慮の対象となる者	過去の配慮例
●点字による教育を受けている者 ●良い方の眼の矯正視力が 0.15 以下の者 ●両眼による視野について視能率による損失率が 90%以上の者 ●両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ●体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ●両上肢の機能障害が著しい者 ●慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 ●上記以外の者で受験上の配慮を必要とする者	●補聴器又は人工内耳の装用 ●身障者用トイレの使用 ●拡大鏡等の持参使用 ●車椅子の持参使用 ●杖の持参使用

8. 受験票

(1) 受験票は、第 1 段階選抜の合格者を対象に、2 月 12 日（水）9 時から Web 出願システムで印刷できます。受験票 PDF をダウンロードし、A4 サイズで印刷してください。カラー、白黒は問いません。

（注）受験票は送付しません。Web 出願システムから印刷し、切り取り線に沿って切り取ってください。

(2) Web 出願システムに「受験者注意事項」を掲載します。試験当日の注意事項のほか、試験場及び受験者等控室の配置図を記載していますので、必ず確認してください。

(3) 試験当日は、「大阪大学の受験票」及び「大学入試センター試験の受験票（再発行を受けた場合は、再発行された受験票)」を必ず持参してください。

なお、両受験票は、入学手続の際にも必要となるので、受験後も紛失しないよう保管してください。

9. 受験者注意事項

Ⅰ．試験前日までにすること

(1)「大阪大学受験票」の記載内容を確認してください。
記載内容が異なる場合、入試課（電話 06-6879-7097）へ至急連絡してください。

(2) 試験前日（2 月 24 日(月)）13 時～17 時の間に、試験場の建物入口付近に、試験室の配置図等を掲示しますので、できるだけ確認してください。(※試験室の下見はできません。)
この時間帯に来られない場合、事前に試験場、道順、所要時間等を確認してください。
※試験場及び受験者等控室の配置図は、Web 出願システムに掲載する「受験者注意事項」で確認してください。

Ⅱ．試験当日の注意事項

「大阪大学受験票」「大学入試センター試験受験票」の両方を必ず持参してください。

試験当日に受験票を紛失又は持参し忘れた場合、早めに試験場へ行き、試験場入口の係員（黄色の腕章を着用）へ申し出てください。

(1) 入場時刻
①試験開始時刻の 40 分前から・・・入場（室）開始
②試験開始時刻の 20 分前までに・・指定された席（机に受験番号が貼ってあります）に着席

(2) 試験場入口ですること
①「大阪大学受験票」と「大学入試センター試験受験票」の両方を提示してください。
②入口でリボンを受け取って、上着等の常に見える位置に付けてください。

(3) 試験室へ入る前にすること
携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、各種通信機器は、①アラームの設定を解除し、②電源を切り、③カバン等に入れてください。

(4) 試験室ですること
「大阪大学受験票」と「大学入試センター試験受験票」の両方を机の上に置いてください。

(5) 遅刻した場合
①試験開始時刻から 30 分以内・・・試験場入口の係員に申し出てください。
②試験開始時刻から 30 分経過後・・原則として受験を認めません。

(6) 注意事項
①試験場（室）では他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。
②試験室内で、コート類を着ても構いません。
③文字や地図等がプリントされている衣類や文房具類等は使用できません。そのような衣類の場合、脱いでもらうこともあります。
④大学内の食堂は混雑が予想されるので、できるだけ昼食を持参してください。
⑤自動車・オートバイ（原動機付自転車を含む）は、大学へ入構できません。
自転車は入構できますが、駐輪スペースが狭いので、できるだけ徒歩又は公共交通機関を利用してください。
⑥自動車での大学入口までの送迎は、駐停車（乗降）する場所がないので、できません。

Ⅲ．試験時間中の注意事項

（1）机の上に置けるもの（他の所持品は座席の足もとに置いてください。）

①受験票　②黒鉛筆*1、鉛筆キャップ　③シャープペンシル*2　④消しゴム
⑤鉛筆削り*3　⑥時計*4　⑦眼鏡　⑧ハンカチ
⑨ティッシュペーパー*5　⑩目薬　⑪その他監督者から指示のあったもの

［注］電子辞書や IC レコーダー等の電子機器類、定規、コンパス等の補助具は使用できません。試験時間中にこれらを使用した場合、不正行為となります。

＊1：和歌・格言等が印刷されているものは不可。

＊2：黒い芯に限る。また、芯を出す方法がノック式の音が静かなものに限る。振って芯を出す方式等の音が大きいものは不可。なお、シャープペンシルの芯ケースを机の上に置くことはできません。

＊3：電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。

＊4：辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・大型のもの・キッチンタイマーは不可。

＊5：袋又は箱から中身だけを取り出したもの。

（2）携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、各種通信機器は、時計として使用できません。これらを、カバン等に入れず、身に付けていたり、操作していたりすると不正行為とみなします。

（3）試験時間中は、「時計のアラーム」等の「音の出るもの」、「耳栓」は使用できません。

（4）試験開始後は試験終了まで中途退室はできません。
ただし、受験中の発病やトイレ等やむを得ない場合、監督者に申し出て（挙手）ください。その際、持ち物検査を行うことがあります。

（5）他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。注意しても聞き入れない者は退室させます。

（6）試験終了後、答案の回収等で退室できるまでに時間がかかることがあります。

（7）監督者の指示に従ってください。

（8）解答用紙の所定の位置へ受験番号を記入しなかった又は誤記入した場合、当該解答用紙は無効とします。

（9）解答用紙に記入した文字や図が採点時に判読できない場合、正確に採点できないことがあります。

（10）不正行為と判断された場合、前期日程で既に受験済の試験は全て無効とし、それ以降の受験も認めません。

10. 合格者発表

(1) 第 1 段階選抜合格者発表

令和 2 年 2 月 12 日（水）9 時

○大阪大学 Web 出願システムにログインし、合否結果を確認してください。
【URL】https://osaka-u.comappjapan.com/

第 1 段階選抜合格者は、Web 出願システムから受験票 PDF をダウンロードし、A4 サイズで印刷してください。
なお、合格者の掲示発表は行いません。
また、第 1 段階選抜の実施状況（実施の有無のみ）は、ホームページでお知らせします。（49 ページ参照）

(2) 第 2 段階選抜合格者発表

令和 2 年 3 月 9 日（月）9 時

○大阪大学 Web 出願システムにログインし、合否結果を確認してください。
【URL】https://osaka-u.comappjapan.com/
○専用ホームページにも合格者受験番号一覧表を掲載します。
【URL】https://www.nyusi.osaka-u.ac.jp/

※合格発表後、約 30 分間は、回線が込み合い、接続に時間がかかることが予想されます。
※大阪大学ホームページを経由してのアクセスは、特に接続に時間がかかることが予想されますので、予めご了承ください。

合格者には、「合格通知書」及び「入学手続書類」等を、簡易書留速達郵便（合格者発表当日の午前中に発送）により送付します。（不合格者への通知は行いません。）
なお、合格者の掲示発表は行いません。
※合格通知書とは別に「入学関係資料（入学当初の行事の案内他）」も送付します。

（注 1）電話、メール等による合否の問合せには、一切応じません。
（注 2）合格電報・電話等の勧誘があっても、大学とは一切関係ありません。
本学の関係者を装って、言葉巧みに勧誘する事例がありますので、十分注意してください。

11. 入学手続

次のとおり入学手続を行ってください。
なお、入学手続に必要な本学所定の書類やその他詳細は、合格通知書を送付する際にお知らせします。

(1) 入学手続方法

入学手続書類を本学所定の封筒に入れ、遅延等の郵便事情を考慮のうえ、受理期限に間に合うよう「書留速達郵便」により郵送してください。

1) 入学手続書類郵送受理期限

令和 2 年 3 月 14 日（土）17 時まで（必着）

・入学料振込期間：令和 2 年 3 月 9 日（月）～3 月 13 日（金）
※書留速達郵便にて、必ず本学への配達日を郵便局に確認してから送付してください。

2) やむを得ない事情により郵送で入学手続ができない場合は、必ず事前に本学所定用紙により持参する旨の連絡を FAX（06-6879-7099）で行ったうえ、来学して入学手続を行ってください。
受付日時及び手続場所は、次のとおりです。

受付日時：令和 2 年 3 月 15 日（日）9 時～12 時、13 時 30 分～16 時
手続場所：大阪大学本部（吹田キャンパス　64 ページ参照）

3) 3 月 15 日（日）16 時までに入学手続を完了しない時は、入学を辞退したものとして取扱い、これ以降の入学手続は認めません。

(2) 入学手続書類の送付先

〒565－0871　吹田市山田丘１－１
大阪大学教育・学生支援部入試課

(3) 入学手続書類及び納入金

①入学手続申請書	合格通知書に同封
②大学入試センター試験受験票	大学入試センター試験受験票の再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。
③大学入試センター試験受験票等返送用封筒	合格通知書に同封
④写真 （学生証作成用・学籍管理用）	**上半身脱帽正面向き無背景**で3か月以内に単身撮影したもの（大きさは縦 3.2cm×横 2.6cm で、裏に氏名及び受験番号を記入）**1枚**を合格通知書に同封している写真票に貼付のうえ、提出してください。
⑤卒業（修了）証明書 （該当者のみ）	出願資格が卒業（修了）見込みであった者のみ提出してください。
⑥入学料　282,000 円 ※授業料 （前期分）267,900 円 （後期分）267,900 円 （年　額）535,800 円 上記金額は、予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定を行った場合には、改定時から新たな金額を適用します。 入学時に金額の改定を行う場合には、2月中旬を目途にお知らせします。	○振込方法 ①合格者は Web 出願システムの合否結果発表画面から、入学料振込依頼書（PDF ファイル）をダウンロードできるので、A4サイズで印刷し、金融機関窓口で振り込んでください。なお、振込手数料は振込人負担です。 ②ご依頼人（氏名）欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 ③整理番号欄は、受験番号を記入してください。 ④入学料の振り込みは、次の期間に行ってください。 **令和2年3月9日（月）～3月13日（金）** 【注意事項】 ATM（現金自動預払機）、コンビニ及びゆうちょ銀行（郵便局）での振り込みや、大学窓口での現金、郵便普通為替等による払い込みはできません。必ず「入学料振込依頼書」により金融機関窓口で振り込んでください。 ※　57ページ「奨学援助」に記載の「入学料免除・授業料免除等」の制度に基づき、入学料の免除等を希望する場合は、所定の免除申請手続きを行うことにより、免除の可否が決定されるまでの間、入学料の納入が猶予されますので、免除申請をする場合は振り込まないでください。免除制度の詳細については、次ページの「問合せ先」へお問い合わせください。 その他、欄外（次ページ）の注意事項1）～4）にご留意ください。
⑦入学料納入証明書	①金融機関窓口で受領した入学料納入証明書を入学手続申請書の所定欄に貼付してください。 ②取扱金融機関収納印のないものは無効なので必ず確認してください。
⑧学生教育研究災害傷害保険料（学研災）の払込票（兼受領証）又はご利用明細票 ※1 学生全員加入 ※2 保険料　3,300 円（4年間） 医学部医学科、歯学部、薬学部は保険料 4,700 円（6年間）	①保険料は合格通知書に同封している学生教育研究災害傷害保険（学研災専用）払込票を使用して、ゆうちょ銀行、郵便局の窓口又はゆうちょ銀行 ATM で支払ってください。 ②ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受領した学生教育研究災害傷害保険の払込票（兼受領証）を提出してください。ゆうちょ銀行 ATM で支払った場合は、ご利用明細票を提出してください。大学入試センター試験受験票と一緒に返送します。

注意事項

1）金額は、平成 31 年 4 月現在のものです。

2）入学料は、入学料免除等申請をしない場合は必ず振り込んでください。

3）振り込まれた入学料は次の場合を除き返還できません。

①誤って二重に振り込んだ場合

②入学手続を行わなかった場合

4）授業料は、入学後、口座振替（前期分：5 月下旬、後期分：11 月下旬）により納入することになります。

入学手続に関する問合せ先

○入学手続に関すること

教育・学生支援部入試課入試第二係　☎ 06（6879）7098

○授業料の納入に関すること

財務部資金管理課収入係　☎ 06（6879）7055

○入学料免除及び授業料免除等に関すること

吹田学生センター　☎ 06（6879）7088・7089

○学生教育研究災害傷害保険（学研災）に関すること

大阪大学生活協同組合総務部　☎ 06（6841）3326

※月～金（祝日、12 月 29 日～1 月 3 日を除く）9：00～17：00

ただし、大阪大学生活協同組合総務部は 10：00～17：00

（4）入学手続に際しての注意事項

① 「前期日程試験」の合格者が入学手続を完了した場合は、他の日程グループに属する国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）を受験しても、当該大学の合格者とはなりません。

② 入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）に入学手続を行うことはできません。

③ やむを得ない事情により入学手続のために来学する場合は、代理人でも構いません。

（5）入学辞退

入学手続を完了した者で、やむを得ない事情により入学を辞退する者については、令和 2 年 3 月 31 日（火）17 時までに当該学部の教務担当係へ入学辞退願（所定用紙）を提出し、その許可を得てください。3 月 31 日（火）17 時以降は入学辞退の願出を受け付けないので注意してください。（各学部の所在地は、63～66 ページを参照。）

なお、入学料免除等申請を行った者が入学辞退をする場合は、入学料免除等申請の取り下げと、入学料の納入が必要となります。

12. 追加合格

欠員が生じ追加合格を行う場合は、令和２年３月 28 日（土）以降に追加合格者に電話で連絡（※Web 出願システムに登録した電話番号）します。追加合格の実施状況（実施の有無のみ）は、大阪大学ホームページでお知らせします。（下記「13. 出願状況等のお知らせ」参照）

なお、追加合格者の入学手続方法等の詳細は、該当者に電話で連絡します。

（注）他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）に入学手続を完了した者は、それを取り消して本学への入学手続を行うことはできません。

13. 出願状況等のお知らせ

出願状況、第１段階選抜の実施状況及び追加合格の実施状況は、専用ホームページでお知らせします。

【URL】https://www.nyusi.osaka-u.ac.jp/

(1) 出願状況
令和２年１月 28 日（火）10 時～3 月 31 日（火）17 時

(2) 第１段階選抜の実施状況（実施の有無のみ）
令和２年２月 12 日（水）9 時～2 月 19 日（水）9 時

(3) 追加合格の実施状況（実施の有無のみ）
令和２年３月 28 日（土）9 時～3 月 31 日（火）17 時

※電話、メール等による問合せには一切応じません。

14. 注意事項

(1) 出願に関する事項・その他について照会するときは、問合せ先を指定している場合（巻頭の問合せ先一覧を参照してください。）を除き、入試課（☎06-6879-7097）に行ってください。

(2) 試験当日等に自動車、バイクでの入構はできません。バスやモノレール等の公共交通機関を利用してください。（自転車での入構はできますが、駐車スペースに限りがあるため、極力公共交通機関を利用してください。）

15. 個人情報の取扱い

(1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。

なお、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導等）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金業務、就職支援等）」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。

(2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

(3) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」及び「学生支援関係（奨学金業務等）」のために利用します。

(4) (1) 及び (3) で得られた個人情報は、上記のほか、「入学者選抜方法及び大学教育の改善」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）」のために利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。

(5) 上記 (1)、(3) 及び (4) の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。

16. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

大阪大学アドミッション・ポリシー

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、高等学校等における学修を通して、確かな基礎学力及び主体的に学ぶ態度を有し、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。このような学生を適正に選抜するために、多様な観点からの評価を行います。

各学部アドミッション・ポリシー

文　学　部

文学部では、哲学、歴史学、文学、芸術学、日本学など多岐に渡る教育・研究が行われており、その対象や課題は広大な領域に及びます。いずれの専修に属しても、広い視野と教養を持ちつつ、主体的に課題を探究し、客観的かつ多面的な考察・分析を行い、その成果を明晰に表現することを学びます。

文学部は、大阪大学のアドミッション・ポリシーにもとづき、かつ学部のこの特質にしたがって、人文学の修学・研究に対する能力・適性を考査し、選抜します。試験は、センター試験および個別学力検査等（一般入試、AO・推薦入試）によるものとします。

1. 高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識および理解度を判定します。
2. 日本語および外国語の文章読解力および文章作成力を考査します。
3. 正確な知識と論理的な思考力をもって、人間の精神的・文化的営みを把握しているか、日本および世界の社会と歴史を多面的かつ総合的に把握しているか、を判定します。
4. 独創的な発想力と独自の感性を持っているか、自分の言葉で表現できるか、修得した知識を活用できる思考力を持っているか、を判定します。
5. 留学生については、私費外国人留学生特別入試を実施し、日本語能力と論理的な思考力を身につけ、勉学への意欲に溢れる人を選抜します。

人　間　科　学　部

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受け、人間科学部は 1972 年の発足以来、自然科学的・社会科学的・人文科学的手法をはじめとする、様々な手法を縦横に用いて学ぶことによって、人間と社会の全体像を様々な側面から総合的に理解することを重視しています。したがって文系・理系のどちらか一方に偏るのではなく、高等学校等でのあらゆる普通教育科目と専門教育科目の学修が、入学後の学びに意義あるものとなります。

○高等学校等で履修する、国語、数学、外国語、地理歴史・公民、理科の基本的理解度に基づき判定します。
○学際的な学びや研究を可能にする文理のバランスのとれた学力、並びに国際コミュニケーションの土台となる外国語能力を重視します。
○主体的に学び、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を積極的に受け入れます。
○3 年次編入では、大学、短大、高専での多様な学問領域を一定程度学修し、それらの成果を発揮しつつ、本学部の求める人間への洞察を可能にするような学生を募集しています。編入試験では、英語、小論文、専門基礎科目、面接が課せられます。
○人間科学英語コースでは、英語での能動的コミュニケーション能力だけでなく、面接を重視した選抜を行います。グローバル化する現代社会の中で、国際的に将来貢献できる人材を求めます。

外　国　語　学　部

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受けて外国語学部では、特に自国と外国の言語・文化・社会に強い関心を持つ、次のような学生を受け入れます。

○さまざまな文化背景を持つ人々とコミュニケーションをとることができる能力を身につけたい人
○世界の言語・文化・社会に関する専門的な知識を身につけたい人
○外国語を駆使して、外国の文化や社会の研究をしたい人
○外国の言語や文化・社会に対する理解を通じて、自国の言語や文化・社会を探求したい人
○異文化間の対話と相互理解を深める架け橋となりたい人
○世界的規模の諸問題を解決するために、国際的な協力を推進したい人

外国語学部での学びによって上記のような能力と知識を身につけるために必要な言語の基礎的能力と文化一般に関する基礎知識を備えているかを確認するため、以下のような入試を行います。

1. 一般入試においては、大学入試センター試験と個別学力検査を通して、高等学校等において履修する国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語に関する知識と理解度を判定します。
2. AO 入試を実施し、高等学校の調査書もしくは国際バカロレア資格証書・成績証明書、TOEFL 等の検定試験の成績証明書、志望理由書や高等学校の長が作成する志願者評価書、志願者の多様な優れた資質を証明する書類（高い語学力を証明する書類や高等学校等での自由研究や課題研究の実績を証明する書類、海外研修や留学の事実を証明する書類、高度なリーダーシップ経験や社会貢献活動での卓越した成果を証明する書類等）、さらに小論文や口頭試問、大学入試センター試験を通して、多角的、総合的に合否判定を行います。
3. 帰国生徒特別入試と私費外国人留学生特別入試を実施し、前者は外国語と国語（小論文を含む）の筆記試験及び口頭試問、後者は日本留学試験と TOEFL の成績（一部の専攻を除く）、英語と日本語の筆記試験及び口頭試問を通して、外国語学部での学びに必要な日本語能力と論理的思考力を身につけているかを判定します。
4. 3 年次編入学試験を実施し、筆記試験（志願する専攻言語）と口述試験を通して合否判定を行います。
5. 上記の入試における英語の試験ではリスニングテストも行います（AO 入試、私費外国人留学生特別入試の一部を除く）。

法　　学　　部

法学部では、大阪大学のアドミッション･ポリシーのもと、理解力、論理性、説得力、構想力を養い得る人材を受け入れることを目指しています。このような人材は、具体的には次のような人であると考えます。

1）ものごとを深く、多面的･複眼的に理解しようとする人
2）論理的に考え、活発に議論しようとする人
3）日本と世界の将来について、夢を語ることのできる人
4）他者の痛みへの感受性と想像力を持ち、問題を見つけ、その解決策を探ろうとする人

法学部は、このような人材を選抜するために、適切かつ多様な選抜方法を採用します。法学部で学ぶために必要な外国語能力、論理的思考力、知的素養を備えているかを判定するため、前期日程入試では、大学入試センター試験の成績とともに、個別学力検査の国語、数学、外国語の成績をあわせて評価します。AO 入試では、大学入試センター試験の成績とともに、提出書類と面接試験の成績をあわせて評価します。

経　済　学　部
経済学部は、経済学および経営学に関する知識を忍耐強く習得し、自分の適性を発見して社会の多様な道に進み、それぞれの分野において将来大きな成果をあげてくれる人材を求めます。大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとで、経済学部は、そのような素質を持った学生を大学入試センター試験及び個別学力検査によって選抜します。 （1）高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識及び理解度について、大学入試センター試験、個別学力検査及び AO 入試によって、多様な評価方法にもとづき、選抜を行います。 （2）理科系志望も含む多様な人材を選抜するため、入学試験における評価の対象となる大学入試センター試験科目について多様な試験科目の選択を認め、高等学校において理数系科目を重点的に学んできた人材についても個別学力検査への門戸を開きます。 （3）総合的な能力を持つ人材だけでなく、特定の分野で高い能力を持つ人材を選抜するため、大学入試センター試験と個別学力検査の総合判定において複数の科目配点方法を採用し、総合点の評価とともに、特定の科目における優秀な成績を評価に入れます。 （4）留学生については、私費外国人留学生特別入試を実施し、日本語能力と特に数学に関する基礎的な知識と理解度を判定し、数理的・論理的な思考能力を持った勉学意欲にあふれる人材を選抜します。

理　　学　　部
大阪大学のアドミッション・ポリシーを受けて、理学部では教育目標に定める人材として相応しい、下記のような人を多様な方法で受け入れるため、学力試験を行う一般入試、面接試験と学力試験を行う AO 入試（研究奨励型、挑戦型）、また面接試験と学力試験による特別入試（帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試）による、複数の選抜方式で入試を行っています。 ・高等学校等における教育課程を修了し、もしくは同等の能力を身につけている人。 ・自然科学に知的好奇心を持ち、自ら強く考察して真理を探究・発信することに喜びを感じる人。 ・幅広い自然科学の知識に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝える力を持ち合わせた人。 ・科学の素養を背景にして社会に幅広く貢献したい人。

医　学　部　医　学　科

医学部医学科では、地域医療に貢献し、世界をリードする医師・研究者を養成することを教育目標に掲げ、これを実現するため、以下のような資質・能力を持った学生を受け入れます。

（１）高度な倫理観に裏付けられた豊かな人間性を持ち、組織においてリーダーシップを発揮できる者
（２）医学科の教育課程を履修するに必要な高度な学力、知性および語学力を有する者
（３）医学の進歩に貢献するとの強い信念を持ち、それを実現する行動力を有する者
（４）多様な価値観を受け入れる柔軟性と知への探求心、自由で豊かな発想力を持ち、創造性を発揮できる者
（５）社会における自らの役割を理解し、協調性と責任感をもってそれに貢献する意欲のある者

このような学生を適正に選抜するために、一般入試（前期日程）では、大学入試センター試験並びに個別学力検査の成績（数学、理科、外国語）に基づき、面接の内容も加味して入学候補者を決定します。また、推薦入試では、大学入試センター試験並びに小論文試験の成績及び面接結果を総合的に評価します。さらに、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試や、学士編入学試験など、多様な選抜方法を実施します。

医　学　部　保　健　学　科

「保健学」とは、健やかさを保つための学問です。すなわち「からだ」と「こころ」の健康を科学する学問です。高度な専門知識と深い学識をもって、医療現場で活躍しつつ、創造的能力を持ち未来の医療を拓こうとする志の高い看護職者・医療技術者が社会から求められます。そのためには基本的な自然科学の知識や論理的な思考、幅広い社会常識も必要です。人々が健やかさを保つためには、これまでのように病気の治療だけを対象とするのではなく、病気の予防、治療後の療養、そして普通に生活を送っている人々の健康の維持・増進を援助する看護職者・医療技術者が求められます。

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、医学部保健学科では実学としての医療科学を切り開くバイタリティー溢れる人、理論としての医療科学を追求する理想に燃える人の入学を期待します。今日、健康は一国の問題ではなく世界的視野にたって考えることが必要とされます。保健学科では、広い視野を持ち、国際的にも貢献する意欲を持った人を期待します。そして何よりも「人」に対して関心のある人、温かい目を持つ人を求めます。

保健学科で求めるのは次のような人たちです。

1. 保健医療科学の分野で自ら新しい道を切り開いていこうとする意欲を持った人
2. 他領域、他分野と協力しつつ保健学を実践することに興味がある人
3. 国際的視野にたって個人、集団を考えられる人
4. 高い倫理観と豊かな人間性を持つ人

この様な学生を選抜するために、センター試験、個別学力検査および面接により総合的に判定しています。

歯　学　部

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、歯学部では、健康科学に貢献できる創造力を備え、歯学研究・歯科医療分野における次世代のリーダーを目指す意欲に満ちた、以下のような資質をもつ人を受け入れます。

1. 歯科医学・歯科医療の修得に必要な広い教養と深い知識を備えている人
2. コミュニケーション能力に優れ、他人に対して心配りのできる人
3. 柔軟性のある思考ができ、豊かな人間性、健全な社会性を備えている人
4. 社会や科学の進歩に対応し、自立的な問題解決能力を有する人
5. 明確な目的意識を持ち、生涯を通じ学習意欲を持続できる人
6. 世界に目を向け、健康科学の発展に貢献しようという意欲のある人

これらの資質を身につけた学生を選抜するために、一般入試では、学力試験と面接試験による総合的評価を行います。また、推薦入試では、書類選考と面接によるコミュニケーション能力や人間性、社会性についての綿密な評価と、大学入試センター試験の成績に基づいて合否を判定します。

薬　学　部

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、薬学部では、優れた「創薬基盤研究力」と「創薬臨床力」を持ち、創薬（ものづくり）から投薬に至る幅広い医療に貢献できる薬の専門家を育成するために、次のような学生を受け入れます。

(1) 創造性豊かで何事を行うにも意欲的に取り組むことができる人
(2) 論理的、かつ柔軟な思考力とそれを支える幅広い基礎知識、およびその展開能力を備えた人
(3) 生命にかかわり、医療を担う者として相応しい倫理観・使命感と豊かな人間性を持った人
(4) 生命科学の基礎となる化学・生物学・物理学などに興味を持ち、それらの基礎がしっかりしている人
(5) 旺盛な科学的探究心と医療の発展を通して社会に貢献しようとする気概を持ち、将来は大学院へ進学してさらに高度な医療・薬学研究に打ち込もうという熱意のある人

薬学部では、このような資質を有する学生を適正に選抜するために、大学入試センター試験に加えて、前期日程試験（数学、理科、外国語）及び推薦入試（小論文、面接）を行います。

工　学　部

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、工学部では、人類社会の現状と将来について深い関心を持ち、その課題発見と解決に貢献しようとする意欲に溢れ、次のような資質を持つ人を求めています。

（1）高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している。
（2）工学の基礎学問である高等学校等における数学、理科を深く論理的に理解している。
（3）自分の考えを的確に伝えるための表現力を身につけている。
（4）広い観点から主体的に問題に取り組み、論理的に考察することができる。
（5）基本的なコミュニケーション力を身につけている。

本学部の入学試験では上記の人材を多元的な評価尺度で選抜するために、（1）に対しては、大学入試センター試験において、国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語を課す一方で、（2）を特に重視した理科、数学、外国語を対象とした配点を採用するとともに、個別学力検査等においては、理科・数学・外国語の記述形式により（2）～（4）に優れた能力を有している人を選抜するという二段階選抜によって見出します。

さらに、推薦入試や帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試等の特別入試や、高等専門学校から本学部 3 年次への編入学試験では各個人の能力及び（3）～（5）を重視し、多様な選抜試験によって優れた人材を見出します。

基　礎　工　学　部

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、基礎工学部の理念に共感する以下のような学生を求めています。

・センター試験で課す 5 教科 7 科目の学習に加え、特に数学、理科、外国語を高度に修得している人
・修学に必要な知識と理解力を有し、物事を多角的に捉え、柔軟な発想から筋道を立てて考えることができる人
・科学や技術に深い関心と興味を持ち、新しい分野の開拓に積極的に挑戦する意欲のある人
・自分の考えを論理的に説明でき、さまざまな考えの人たちの意見にも耳を傾けて対話ができる人

このような学生を適正に選抜するため、一般入学試験の他、推薦入試や帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試などの特別入試、高等専門学校から本学部 3 年次への編入学試験など、多様な入学試験を実施しています。

既修得単位の認定

本学では、学部が教育上有益と認めるときは、本学に入学した者が本学入学前に大学、専門職大学若しくは短期大学又は外国の大学若しくは短期大学において修得した授業科目の単位（大学設置基準（昭和 31 年文部省令第 28 号）第 31 条に規定する科目等履修生として修得した単位を含む。）並びに入学前に行った短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、最大 60 単位を限度として本学において修得したものとして認定する制度があります。

この制度により、他大学等における修得単位を本学の既修得単位として認定を希望する方は次の方法で申請要項等を入手のうえ、提出期限までに必要書類を整えて申請してください。

○既修得単位認定の申請要項等の入手方法

申請要項等は令和 2 年 2 月下旬に配付予定です。①～③のいずれかの方法で入手してください。

①下記資料請求先の窓口にて受領

②郵送…本学あての封筒に「既修得単位認定の申請要項等請求」と朱書きし、返信用封筒（住所・氏名を記入し 140 円切手を貼付した角形 2 号サイズ）を同封のうえ下記資料請求先へ送付

③大阪大学全学教育推進機構ホームページよりダウンロード

URL：http://www.celas.osaka-u.ac.jp/（「既修得単位」でサイト内検索）

○申請書類の提出締切日

令和 2 年 3 月 17 日（火）16：30　**〔郵送の場合は 3 月 16 日（月）の消印有効〕**

申請する際には、出身大学で修得した科目のシラバス（修得年度に限る）、成績証明書及び卒業（退学）証明書等を必要とします。申請書類に不備があった場合は受理できませんので、予め準備しておいてください。また、提出期限までに申請を行わなかった場合については、この制度を適用できないので十分注意してください。

問合せ先・資料請求先

○既修得単位の認定に関すること

全学教育推進機構等事務部教務係（☎: 06 (6850) 5610　所在地は 63・65 ページを参照）

※月～金（祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く）8：30～16：30

障がいのある学生への支援（合理的配慮）について

本学では、障がいの種別や程度に関わらず、学生の基本的権利を擁護するために合理的な配慮を行うことを大学の責任と考えています。その理念に基づき、各学部・研究科等が学業および学生生活において、障がいのある学生が他の学生と同じように過ごすことができる教育環境を提供できるように、キャンパスライフ健康支援センター（相談支援部門アクセシビリティ支援室）を設置し、各学部と連携を取りながら支援体制を整えています（例：ノートテイク、学習サポート、ガイドヘルプ等を行う支援者の配置、教材の点訳や電子テキストデータ化など）。

なお、支援（合理的配慮）の申し込み手続きなど詳細は、各学部障がい学生相談窓口（教務担当係）へお問い合わせください。（63 ページ参照）

奨学援助

1. 令和２年度入学料免除・授業料免除等について

本学では、奨学支援の一環として、入学料・授業料の免除、入学料・授業料の収納猶予及び授業料の分納を認める制度があります。

令和２年度の入学料免除・授業料免除等申請に係る詳細については現在検討中です。申請方法・申請書類・申請期限（期限厳守）などを記載した「申請要項」を、令和２年２月下旬（予定）に次頁の大阪大学ホームページに掲載しますので、申請を希望される方は必ず確認するようにしてください。

なお、令和２年度から、高等教育の修学支援新制度（「大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第八号）」）による新たな支援（日本学生支援機構給付奨学金給付+入学料・授業料減免措置）が開始されます。新制度は、新制度の支援対象となる方のうち、日本学生支援機構給付奨学金が給付される方に対して新制度の入学料・授業料減免措置が適用される仕組みとなっています。ただし、新制度の入学料・授業料減免措置の適用を受けるためには、必ず本学が実施する入学料免除・授業料免除の申請を行わなければなりません。詳細については「申請要項」等でお知らせします。

入学料免除・授業料免除等の対象となる方

入学料免除	次の（1）、（2）のいずれかに該当する方 （1）高等教育の修学支援新制度の支援対象となる方［注１～注３参照］ （2）高等教育の修学支援新制度の支援対象とならない方のうち、本学が申請の対象と認める方であって、次の①、②のいずれかに該当する方［注４参照］ ① 入学前１年以内において、入学する方の学資を主に負担している方（以下「学資負担者」とします。）が死亡した場合、または入学する方もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合であって、入学料の納入が著しく困難であると認められる方 ② ①に準ずる場合であって、総長が相当と認める事由がある方（詳しくは 59 ページの「問合せ先」へお問い合わせください。）
入学料収納猶予	次の（1）、（2）のいずれかに該当する方 （1）経済的理由によって納入期限までに入学料の納入が困難であると認められる方 （2）入学前１年以内において、学資負担者が死亡した場合、または入学する方もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合であって、納入期限までに入学料の納入が困難であると認められる方

授業料免除	次の（1）、（2）のいずれかに該当する方 （1）高等教育の修学支援新制度の支援対象となる方［注１～注３参照］ （2）高等教育の修学支援新制度の支援対象とならない方のうち、本学が申請の対象と認める方であって、次の①、②のいずれかに該当する方［注４参照］ ① 経済的理由によって授業料の納入が困難であり、学力基準を満たす方 ② 入学前１年以内において、学資負担者が死亡した場合、または入学する方もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合であって、授業料の納入が困難であると認められる方
授業料収納猶予 授業料分納	経済的理由によって授業料の納入が困難であると認められる方及びその他やむを得ない事情があると認められる方

［注 1］高等教育の修学支援新制度は、文部科学省が認める大学等機関に在籍する学生に対して適用されますが、本学はその機関として認められています。

［注 2］高等教育の修学支援新制度の入学料免除・授業料免除の減免措置が適用されるのは、新制度の支援対象となる方のうち日本学生支援機構給付奨学金に申請し採用のうえ給付される方となります。高等教育の修学支援新制度の支援対象となる方の資格条件や日本学生支援機構給付奨学金の申請方法などは日本学生支援機構ホームページ等（入学後に申請する「在学採用」については次頁「2. 奨学金」を参照）を確認してください。

［注 3］日本学生支援機構給付奨学金「予約採用」の採用候補となっている方及び入学後の「在学採用」の申請を行う方は、入学時に限りその採否に関わらず、入学料免除・授業料免除申請の対象として取扱います。なお、入学料免除を申請する場合は、入学手続時に入学料を納入する必要はありません。
［注 4］前頁の①または②に該当する場合であっても、免除者は選考により予算の範囲で決定されるため、予算の都合により免除とならないことがあります。

免除制度の詳細については、逐次本学のホームページ等でお知らせします。
大阪大学ホームページ（授業料免除等関連）URL　※「大阪大学　授業料免除」で検索
https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/tuition/remission

2. 奨学金

学業・人物ともに優秀であり、かつ、経済的理由により修学が困難であると認められる方には、日本学生支援機構及び民間奨学団体等による奨学金の給与・貸与制度があります。

（1）日本学生支援機構奨学金については、次のとおり令和 2 年 3 月末に大阪大学ホームページに掲載する予定です。高等教育の修学支援新制度の支援対象で、高等学校等で給付型奨学金の「予約採用」に申込みされなかった方は、本学に入学後、「在学採用」にて申込んでください。

1）入学後に申請する場合（在学採用）

［給付型］https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/tuition/scholar/jasso/scholarship
［貸与型］https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/tuition/scholar/jasso/recruit#anchor-2

2）高等学校等で採用候補者となっている場合（予約採用）

［給付型］https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/tuition/scholar/jasso/scholarship
［貸与型］https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/tuition/scholar/jasso/recruit#anchor-1

（2）学生センターで取り扱う地方公共団体及び民間奨学団体等の奨学金については、次のとおりです。

1）候補者を選考し大学から推薦する場合

入学前に登録手続きをすることが必要です。
各奨学会への推薦は、登録した方の中から選考します。
登録を希望する方は「令和 2 年度民間団体等奨学金推薦候補者登録申請要項」（以下、「要項」とします。）により、登録手続きをしてください。
なお、詳細については、要項を参照してください。

①要項の入手方法

○大阪大学ホームページよりダウンロード（令和元年 11 月下旬よりダウンロード可）
アドレス：https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/tuition/scholar/gov_n_private
○郵便による請求（令和元年 11 月下旬より発送可）
本学あての封筒に「民間奨学金登録申請要項請求」と朱書きし、返信用封筒（角形 2 号：縦 33cm×横 24cm に 210 円分の切手を貼り、受取人の住所、宛名及び郵便番号を明記）を同封のうえ、請求してください。
請求先：〒565-0871　吹田市山田丘 1-1　大阪大学吹田学生センター

②受付期間

合格発表後の 3 月中に期間を指定して行います。早めに要項を入手の上、詳細について確認してください。

2）希望者が直接出願する場合

奨学団体等より大学に募集案内が届き次第、掲示等により通知します。

問　合　せ　先

○入学料免除・授業料免除等に関すること
　吹田学生センター　☎06（6879）7088・7089
○日本学生支援機構奨学金に関すること
　豊中学生センター　☎06（6850）5038
○地方公共団体及び民間奨学団体等の奨学金に関すること
　吹田学生センター　☎06（6879）7084
※月～金（祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く）9：00～17：00

学寮案内

1. 学寮について

本学には、以下の５寮があります。居室は全て個室で、風呂・トイレ・キッチンは共用です。

学生寮名	**刀根山寮**（男子寮）	**清明寮**（男子寮）	**新稲寮**（女子寮）
定員	82 名	76 名	40 名
募集人数（予定）	12 名	13 名	5 名
寄宿料（月額）	5,900 円	5,900 円	4,300 円
居室面積	10 ㎡	13 ㎡	10 ㎡
所在地	豊中市待兼山町 1-11	豊中市宮山町 3-24-1	箕面市新稲 7-1-18
最寄り駅からの所要時間	阪急「石橋阪大前駅」から徒歩 10 分	阪急「石橋阪大前駅」から徒歩 20 分 大阪モノレール「柴原阪大前駅」から徒歩 15 分	阪急「桜井駅」から徒歩 20 分

学生寮名	**向陽寮**（男子寮）	**もみじ寮**（女子寮）
定員	104 名	152 名
募集人数（予定）	16 名	25 名
寄宿料（月額）	4,300 円	5,900 円
居室面積	9 ㎡	9 ㎡
所在地	箕面市粟生間谷東 8-1	箕面市粟生間谷東 8-1
最寄り駅からの所要時間	大阪モノレール「彩都西駅」から徒歩 15 分 阪急「北千里駅」からバス 25 分	

・刀根山寮・清明寮・もみじ寮は留学生との混住寮となっています。
・光熱水料については、別途請求します。また、刀根山寮・清明寮・向陽寮・もみじ寮は自治会があり、別途自治会費が徴収されます。
・箕面キャンパス移転に伴い、向陽寮・もみじ寮は最長で令和３年３月（予定）までの入居となりますのでご留意ください。入居終了時期等については決定次第通知を行います。

2. 学寮の応募について

学寮への入寮を希望される方は、以下により学寮募集関係書類を入手してください。
選考基準等については学寮募集関係書類をご覧ください。

学寮募集関係書類について

学寮への入寮を希望する方は、受験前に応募書類を提出する必要がありますのでご注意ください。

学寮募集関係書類取得方法	学寮募集関係書類は、令和元年 12 月頃に以下のホームページに掲載しますので、ダウンロードし、印刷してください。 http://osku.jp/t0554
応募書類受理期間	**令和２年１～２月頃 ※詳細はホームページでご確認ください。**

※入寮申請は、期日までに応募書類の郵送により行ってください。
なお、受付時に入寮申請に必要な証明書類等に不備がある場合は受付できませんので、ご注意ください。

問　合　せ　先

○学寮に関すること（入寮応募について）　豊中学生センター☎06（6850）6114
○学生寮に関すること（入寮後の手続きについて）　ハウジング課施設管理担当　☎06（6105）5887
※月～金（祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く）9：00～17：00

アパート・マンションの紹介

大学近辺の住まいの紹介は、大阪大学生活協同組合（阪大生協）が以下のとおり行います。

■入学前のお部屋探し（令和２年２月１日～3 月 31 日）

【1. 受験期】

●合格発表前予約会

期　間　　令和２年２月１日（土）～3 月８日（日）※期間中無休。

期間中、合格発表日まで無料でお部屋止めができる予約会イベントを実施致します。現役先輩アドバイザーも多く参加致します。早期のお部屋確保をご希望の方におすすめです。

期間中における、各日の注意事項は必ず下記 HP にてご確認ください。（随時更新）

【2. 合格発表後】

●お部屋探し契約会

期　間　　令和２年３月９日（月）～3 月 31 日（火）※期間中無休。

予約のキャンセル物件を含め、**通年で最も多くの物件情報が集まる住まい探しのメインイベント**。詳細は HP をご覧ください。

≪上記イベントの開催時間・場所・問い合わせ先≫

時　間　10 時～17 時　（一部の日程は 9 時オープン）

場　所　「阪大キャンパス」内で開催予定。

イベント参加に必要な情報を資料にてご案内しています。また、情報は随時 HP にて更新していきます。

問い合わせ先　マイルームグループ豊中キャンパス本店　06(6841)3360、または HP をご覧ください。

■ご来店なしのお部屋申込について

阪大生協では賃貸借契約締結前に必要な重要事項説明を、自宅に居ながらパソコンやスマートフォン等を利用して行うことができます。（IT 重説）ご来店調整が難しい方は店舗にお問い合わせください。

■入学後のお部屋探し（4 月～）

キャンパス移動やご実家からの住み替えなどのお部屋探しも各キャンパスのマイルーム店舗で通年行っています。各店舗所在地、営業時間は生協 HP でご確認ください。阪大生協 HP（ 阪大生協　マイルーム （検索））

≪平均的な料金≫

学生・教職員を対象にお部屋紹介を行っていますので、**手数料は家賃の半月分**と通常より安くなっています。家賃等の賃貸条件については、建物の種類、建築年数、間取り、設備等により違いがありますが、住居の種類別の平均的な料金は次の通りです。

住　居　種　別	保証金、敷金、礼金等の契約時に必要な一時金	月　額　賃　料（管理費、共益費等を含む）
アパート　4.5 畳 ～ 6 畳	0 万円～10 万円	1 万円～3 万円
マンション　6 畳 ～ 10 畳	0 万円～25 万円	3 万円～7 万円

≪注　意≫

1）住居を決める際は、当該物件を実際に見て、家主に条件をよく確認してください。

2）大学は契約に関与できないので、契約内容をしっかり把握したうえで契約してください。万一のトラブルを避けるためにも、賃貸借契約書を取り交わしておくことが必要です。

3）大学構内では、不動産業者等の紹介業務は一切禁止していますので、一般業者の勧誘等には決して応じないよう注意してください。

「住まい探しのイベント参加に必要な情報請求について」

阪大生専用・物件情報誌「リアルネット」をご請求の方に、上記住まい探しのイベント参加に必要な情報をパンフレットと一緒にお届けします。

パンフレットのお申込みは、生協マイルームのウェブサイト資料請求ページ（下記参照）か、下記の QR コードからもお申込みが出来ます。

※2020 年度版・情報誌のお届けは 2020 年 1 月上旬の予定です。

※2020 年度版の発送までは、現行の 2019 年度も在庫の限りお送りします。

大阪大学生活協同組合　マイルームグループ

TEL　06（6841）3360　　FAX　06（6841）3364

HP 阪大生協　マイルーム （検索）

個人用ノートパソコンについて

本学では、授業でのノートパソコンの活用を始め、シラバスの確認、履修登録、成績確認、レポート課題の作成・提出等、多くの機会にノートパソコンとインターネットを使用します。

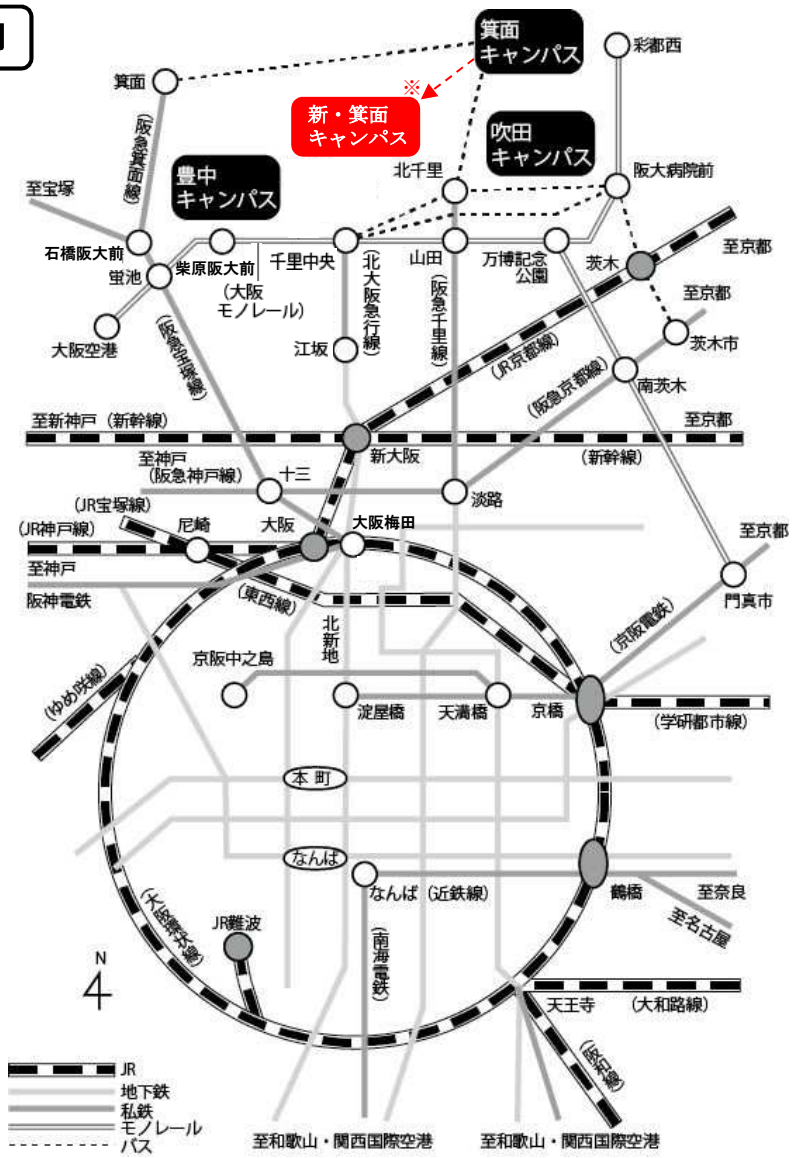
そのため、授業等において、教員から指示があった場合に、ノートパソコンを持参できる状態にしていただくことが必要となりますので、本学に入学の際は、ノートパソコンを準備（購入等）頂くことを予めお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、今後、大学ホームページや合格者に送付する入学手続き書類でお知らせいたします。

学部等所在地・配置図

地　区	学部等名	所　　在　　地		配置図
吹　田 キャンパス	入　試　課	〒565-0871 吹田市山田丘 1-1	☎ 06(6877)5111 (代表)	64 ページ 参照
	人間科学部	〒565-0871 吹田市山田丘 1-2		
	薬　学　部	〒565-0871 吹田市山田丘 1-6		
	工　学　部	〒565-0871 吹田市山田丘 2-1		
	医学部(医学科)	〒565-0871 吹田市山田丘 2-2	☎ 06(6879)5111 (代表)	
	医学部(保健学科)	〒565-0871 吹田市山田丘 1-7		
	歯　学　部	〒565-0871 吹田市山田丘 1-8		
豊　中 キャンパス	文　学　部	〒560-8532 豊中市待兼山町 1-5	☎ 06(6850)6111 (代表)	65 ページ 参照
	法　学　部	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-6		
	経済学部	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-7		
	理　学　部	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-1		
	基礎工学部	〒560-8531 豊中市待兼山町 1-3		
	全学教育推進機構	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-16		
箕　面 キャンパス	外国語学部	〒562-8558 箕面市粟生間谷東 8-1-1	☎ 072(730)5069 (直通)	66 ページ 参照

交通案内



※箕面キャンパスは 2021 年 4 月に移転する予定です。

吹 田 キ ャ ン パ ス

試験前日(2月24日(月))に赤色矢印付近に試験室配置図等を掲示する予定です。

○利用交通機関

〔バ　　ス〕　阪急バス　千里中央発「阪大本部前行」又は「茨木美穂ヶ丘行（阪急山田経由）」
近鉄バス　阪急茨木市駅発「阪大本部前行（JR茨木駅経由）」
いずれも、阪大医学部前又は阪大本部前下車、徒歩約5分～10分

〔モノレール〕　大阪モノレール　阪大病院前駅　下車　西へ徒歩
医学部（医学科）……約 5 分
入試課、人間科学部 ……約10分
医学部（保健学科）、歯学部、薬学部……約15分
工学部 ……約20分

〔電　　車〕　阪急電鉄千里線　北千里駅（終点）下車　東へ徒歩
工学部 ……約15分
歯学部、薬学部、医学部（保健学科） ……約25分
入試課、人間科学部、医学部（医学科） ……約30分

豊 中 キ ャ ン パ ス

試験前日(2 月 24 日(月))に赤色矢印付近に試験室配置図等を掲示する予定です。

○利用交通機関

〔電　　車〕　阪急電鉄宝塚線　石橋阪大前駅下車　東へ徒歩

全学教育推進機構 ……約 15 分

文学部、法学部、経済学部 ……約 20 分

理学部、基礎工学部 ……約 25 分

〔モノレール〕　大阪モノレール　柴原阪大前駅下車　西へ徒歩

理学部、基礎工学部 ……約 7 分

文学部、法学部、経済学部 ……約 10 分

全学教育推進機構 ……約 15 分

箕面キャンパス

【注】外国語学部の試験場は豊中キャンパスを
予定しています。

○利用交通機関
〔モノレール〕　大阪モノレール　彩都西駅下車　徒歩約 15 分

〔バ　　ス〕　阪急バス　千里中央発「阪大外国語学部前行」、「間谷住宅行」
阪急バス　北千里発「阪大外国語学部前行」、「間谷住宅行」
阪急バス　箕面(阪急箕面駅)発「間谷住宅行※」
いずれも、阪大外国語学部前又は間谷住宅４下車　徒歩すぐ
なお、土・日・祝日及び春期／夏期／冬期休業期間については、千里中央発(北千里経由)「阪大外国語学部前行」は運休となりますので「間谷住宅行」をご利用ください。
(※印の路線は運行本数が少ないので注意してください。)

大阪大学箕面キャンパス（外国語学部）は、令和３（2021）年４月に箕面市船場東に整備される新キャンパスに移転する予定です。なお、新キャンパスは、北大阪急行線延伸計画により、令和５（2023）年度に新設される予定の「箕面船場阪大前駅」と直結する予定です。

学部・学科等紹介冊子の請求方法

以下の学部・学科等の紹介冊子を請求する場合は、往信用封筒の表に請求する冊子名を必ず明記（例：○○案内請求）と朱書の上、返信用封筒（必要送料分の切手を貼り、受信人の住所、氏名、郵便番号を明記）を添えて、以下の請求先に送付してください。なお、所在地等は63ページ記載の学部等所在地を参照してください。

冊　子　名	請　求　先	返信用 封筒サイズ	必要送料
大阪大学文学部紹介 http://www.let.osaka-u.ac.jp	文学部教務係	角２又は角３	250円
大阪大学人間科学部 http://www.hus.osaka-u.ac.jp/sites/default/files/OsakaU_HumanSciences_Undergrad_2019.pdf	人間科学部教務係	角２	140円
大阪大学外国語学部案内	外国語学部箕面事務室学生支援係	角２	250円
大阪大学法学部	法学部教務係	角２	210円
大阪大学経済学部	経済学部教務係	角２	140円
大阪大学理学部紹介	理学部学務係	角２	140円
大阪大学医学部医学科	医学部医学科教務室学生支援係	角２	210円
２１世紀を翔る医療スペシャリスト http://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/jpn/admissions/doc/r2-specialist-03.pdf	医学部保健学事務室教務係	角２	140円
大阪大学歯学部	歯学部総務課教務係	角２	210円
大阪大学薬学部	薬学部教務係	角２	140円
大阪大学工学部（全学科紹介） http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/publicity.html	工学部教務課教育企画係	角２	140円
大阪大学工学部応用自然科学科応用生物工学コース http://www.bio.eng.osaka-u.ac.jp	工学部応用生物工学コース事務室	角２	120円
大阪大学工学部応用自然科学科応用化学科目 http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/appl/			
大阪大学工学部応用自然科学科精密科学コース http://www.prec.eng.osaka-u.ac.jp/psthomepage/exam.html	工学部精密科学コース事務室	角２	140円
大阪大学工学部応用自然科学科応用物理学コース http://www.ap.eng.osaka-u.ac.jp/undergraduate/applphys_handai.pdf	工学部応用物理学コース事務室	角２	140円
大阪大学工学部応用理工学科機械工学コース http://www2.mech.eng.osaka-u.ac.jp/wp-content/uploads/MechEng_Pamphlet.pdf	工学部機械工学専攻事務室	角２	120円
大阪大学工学部応用理工学科マテリアル科学コース http://www.mat.eng.osaka-u.ac.jp/material/files/material-pamphlet.pdf	工学部マテリアル科学コース事務室	角２	140円
大阪大学工学部応用理工学科生産科学コース http://www.mapse.eng.osaka-u.ac.jp/	工学部生産科学コース事務室	角２	140円
大阪大学工学部電子情報工学科 http://school.eei.eng.osaka-u.ac.jp/	工学部電気電子情報工学専攻事務室	角２	120円
大阪大学工学部環境・エネルギー工学科 http://www.see.eng.osaka-u.ac.jp/exam	工学部環境・エネルギー工学専攻事務室	角２	140円
大阪大学工学部地球総合工学科船舶海洋工学コース http://www.naoe.eng.osaka-u.ac.jp/admissions/index.html	工学部船舶海洋工学コース事務室	角２	140円
大阪大学工学部地球総合工学科社会基盤工学コース http://www.civil.eng.osaka-u.ac.jp/Apli/index.php	工学部社会基盤工学コース事務室	角２	140円
大阪大学基礎工学部(全学科紹介) https://www.es.osaka-u.ac.jp/ja/files/kisoko2020_final.pdf	基礎工学部教務係	角２	140円
大阪大学基礎工学部電子物理科学科物性物理科学コース （下記URLにて紹介冊子の閲覧が可能） http://www.mp.es.osaka-u.ac.jp/			
大阪大学基礎工学部化学応用科学科 合成化学コース　http://www.chem.es.osaka-u.ac.jp 化学工学コース　http://www.cheng.es.osaka-u.ac.jp/	基礎工学部化学事務室	角２	390円
大阪大学基礎工学部システム科学科機械科学コース http://www.me.es.osaka-u.ac.jp/msc/	基礎工学部機械科学コース事務室	角２	210円
大阪大学基礎工学部システム科学科知能システム学コース http://www.sys.es.osaka-u.ac.jp/sch/jp/	基礎工学部 知能システム学コース事務室	角２	140円
大阪大学基礎工学部システム科学科生物工学コース （下記URLにて紹介冊子の閲覧が可能） http://www.bpe.es.osaka-u.ac.jp/			
大阪大学基礎工学部情報科学科 計算機科学コース/ソフトウェア科学コース http://www.ics.es.osaka-u.ac.jp/ 数理科学コース http://www.sigmath.es.osaka-u.ac.jp/	基礎工学部数理科学コース事務室	角２	250円

入試情報の開示

(1) 試験成績

試験成績はWeb出願システムにログインすると閲覧できます。

【URL】https://osaka-u.comappjapan.com/

(注) 開示期間が終了すると閲覧できなくなりますので、必要であれば、適宜試験成績開示画面を印刷等してください。

(試験成績開示期間)

令和2年5月8日（金）10時～5月31日（日）23時59分

(開示内容)

①	判定得点	大学入試センター試験得点と個別学力検査等得点の合計点等
②	大学入試センター試験	科目毎の得点（ただし、本学で利用したもののみ）及び合計点
③	個別学力検査等	科目毎の得点及び合計点
④	順位	判定得点による募集単位毎の順位

(注) 第1段階選抜で不合格となった場合、出願した学部が指定する令和2年度大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目を1つでも受験しなかった場合、推薦入試・AO入試合格者で入学手続をした場合、試験成績は開示しません。

(2) 解答例、出題の意図及び試験問題

令和2年度入試で出願した各科目の解答例又は出題の意図及び試験問題の閲覧による開示を行います。

①閲覧申し込み	大阪大学教育・学生支援部入試課で「閲覧申込受付票」に記入し、閲覧の許可を得てください。
②閲覧実施期間	令和2年4月13日（月）～5月29日（金）（土曜・日曜・祝日を除く）
③閲覧時間	10時～11時30分、13時30分～16時の間
④閲覧場所	大阪大学教育・学生支援部入試課（吹田キャンパス）

また、大阪大学ホームページ（https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/general/pastexam-answer）においても、解答例、出題の意図及び試験問題を公表予定にしております。